

令和4年度

那覇市一般会計及び特別会計歳入歳出  
決算並びに基金の運用状況審査意見書

令和5年8月

那覇市監査委員

那 監 第 29 号  
令和 5 年 8 月 30 日

那覇市長 知 念 覚 様

|         |   |   |   |   |
|---------|---|---|---|---|
| 那覇市監査委員 | 上 | 地 | 英 | 之 |
| 同       | 宮 | 城 |   | 哲 |
| 同       | 城 | 間 |   | 貞 |
| 同       | 奥 | 間 |   | 亮 |

令和 4 年度那覇市一般会計及び特別会計歳入歳出決算  
並びに基金の運用状況審査意見について（提出）

地方自治法第 233 条第 2 項及び第 241 条第 5 項の規定に基づき令和 5 年 6 月 16 日付け那企財第 76 号により審査に付された、令和 4 年度那覇市一般会計・特別会計歳入歳出決算及び証書類、その他政令で定める書類並びに基金の運用状況を示す書類を審査した結果、次のとおり意見を提出します。

## 目 次

|      |                   |    |
|------|-------------------|----|
| 第1   | 準拠基準              | 1  |
| 第2   | 審査の種類             | 1  |
| 第3   | 審査の対象             | 1  |
| 第4   | 審査の着眼点            | 1  |
| 第5   | 審査の主な実施内容         | 1  |
| 第6   | 審査期間、日程及び実施場所     | 1  |
| 第7   | 審査の結果             | 1  |
| 1    | 決算の概要             | 2  |
| (1)  | 決算の規模             | 2  |
| (2)  | 決算収支状況            | 5  |
| 2    | 一般会計              | 6  |
| (1)  | 総括                | 6  |
| (2)  | 歳入                | 7  |
| ア    | 概況                | 7  |
| イ    | 財源別歳入決算状況         | 8  |
| ウ    | 各款別執行状況           | 9  |
| 第1款  | 市税                | 9  |
| 第2款  | 地方譲与税             | 12 |
| 第3款  | 利子割交付金            | 12 |
| 第4款  | 配当割交付金            | 13 |
| 第5款  | 株式等譲渡所得割交付金       | 13 |
| 第6款  | 地方消費税交付金          | 13 |
| 第7款  | 環境性能割交付金          | 14 |
| 第8款  | 国有提供施設等所在市町村助成交付金 | 14 |
| 第9款  | 地方特例交付金           | 14 |
| 第10款 | 地方交付税             | 15 |
| 第11款 | 交通安全対策特別交付金       | 15 |
| 第12款 | 法人事業税交付金          | 16 |
| 第13款 | 分担金及び負担金          | 16 |
| 第14款 | 使用料及び手数料          | 17 |
| 第15款 | 国庫支出金             | 18 |
| 第16款 | 県支出金              | 19 |
| 第17款 | 財産収入              | 20 |
| 第18款 | 寄附金               | 21 |
| 第19款 | 繰入金               | 22 |
| 第20款 | 繰越金               | 23 |
| 第21款 | 諸収入               | 23 |
| 第22款 | 市債                | 25 |
| 第23款 | 自動車取得税交付金         | 26 |

|                        |    |
|------------------------|----|
| (3) 歳出                 | 27 |
| ア 概況                   | 27 |
| イ 性質別歳出決算状況            | 28 |
| ウ 翌年度繰越状況              | 30 |
| エ 不用額の状況               | 30 |
| オ 各款別執行状況              | 30 |
| 第1款 議会費                | 30 |
| 第2款 総務費                | 31 |
| 第3款 民生費                | 32 |
| 第4款 衛生費                | 33 |
| 第5款 労働費                | 34 |
| 第6款 農林水産業費             | 35 |
| 第7款 商工費                | 36 |
| 第8款 土木費                | 37 |
| 第9款 消防費                | 38 |
| 第10款 教育費               | 39 |
| 第11款 災害復旧費             | 40 |
| 第12款 公債費               | 40 |
| 第13款 諸支出金              | 41 |
| 第14款 予備費               | 41 |
| 3 特別会計                 | 42 |
| (1) 土地区画整理事業特別会計       | 42 |
| (2) 国民健康保険事業特別会計       | 44 |
| (3) 市街地再開発事業特別会計       | 48 |
| (4) 介護保険事業特別会計         | 50 |
| (5) 後期高齢者医療特別会計        | 53 |
| (6) 病院事業債管理特別会計        | 55 |
| (7) 母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計 | 56 |
| 4 財産に関する調書             | 58 |
| (1) 公有財産               | 58 |
| (2) 物品                 | 59 |
| (3) 債権                 | 59 |
| (4) 基金                 | 59 |
| 5 基金の貸付運用状況            | 60 |
| (1) 国民健康保険高額療養資金貸付基金   | 60 |
| (2) 介護保険高額介護サービス資金貸付基金 | 60 |
| 6 審査意見                 | 61 |
| 決算審査参考資料（那覇市企画財務部作成）   | 64 |

## 凡 例

本文及び表中の金額等の記述は、次の要領による。

- 1 本文中に用いた金額は、原則として万円未満を切り捨てて表示した。したがって、合計と内訳の計、差引き等が一致しない場合がある。
- 2 本文中に用いた比率は百分率で、原則として小数点以下第2位を四捨五入して表示した。
- 3 表中に用いた金額は、原則として、千円未満を切り捨てて表示した。したがって、合計と内訳の計、差引き等が一致しない場合がある。
- 4 表中に用いた比率は百分率で、小数点第2位を四捨五入して表示した。
- 5 表中の符号等は、次のとおりである。
  - 「-」 …………… 該当数字がない、又は算出不能・不要
  - 「0」 …………… 0 又は該当数値はあるが、単位未満のもの
  - 「0.0」 …………… 比率において該当数値はあるが、単位未満のもの
  - 「Δ」 …………… 負数又は減数
  - 「皆増」「皆減」… 比率の対象値が「0」のもの
  - 「著増」 …………… 比率、割合等が1,000%以上のもの

※ 各表は、各会計決算書から参照したものである。

令和4年度那覇市一般会計及び特別会計歳入歳出決算  
並びに基金の運用状況審査意見

**第1 準拠基準**

那覇市監査委員監査基準（令和2年那覇市監査委員告示第1号）

**第2 審査の種類**

- 1 地方自治法第233条第2項の規定による決算審査
- 2 地方自治法第241条第5項の規定による基金の運用状況審査

**第3 審査の対象**

- 1 令和4年度 那覇市一般会計・特別会計歳入歳出決算
- 2 令和4年度 基金の運用状況

**第4 審査の着眼点**

審査の着眼点は、全国都市監査委員会が定めた実務ガイドライン第3編第3章「第8節決算審査の着眼点」及び「第9節基金の運用状況審査の着眼点」に準じた。

**第5 審査の主な実施内容**

令和4年度各会計歳入歳出決算書及びその附属書類並びに各基金運用状況報告書について、会計管理者及び関係部局に提出を求め、当該部局の説明を聴取し、計数の正確性、予算執行の適否を審査した。

**第6 審査の期間、日程及び実施場所**

- 1 期間 令和5年7月18日から同年8月22日まで
- 2 日程 令和5年8月3日、4日、7日 監査委員審査
- 3 場所 監査会議室（本庁舎12階）

**第7 審査の結果**

決算の概要及び意見は、次のとおりである。

1 決算の概要  
 (1) 決算の規模

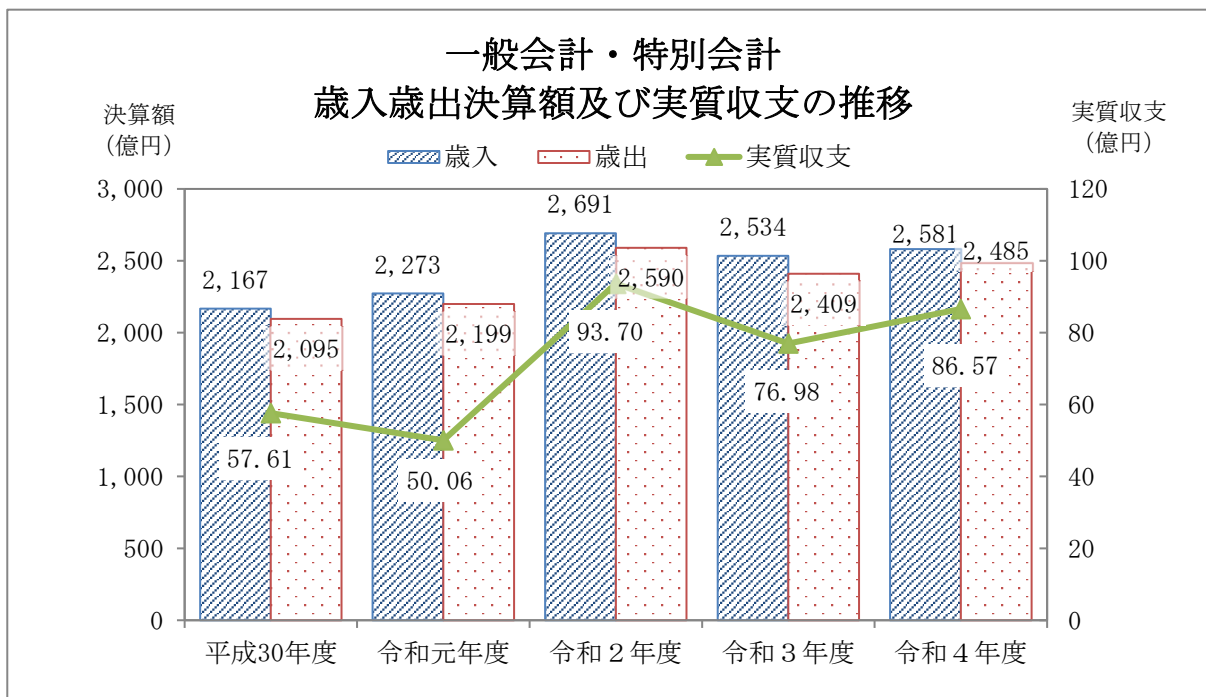
一般会計、特別会計歳入歳出決算総括

(単位：千円)

| 区                |                    | 予算現額        | 歳入決算額       | 歳出決算額       | 歳入歳出<br>差引額 | 翌年度へ繰り<br>越すべき財源 | 実質<br>収支額 |
|------------------|--------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------------|-----------|
| 分<br>会<br>計      |                    |             |             |             |             |                  |           |
| 一 般 会 計          |                    | 195,425,872 | 187,995,583 | 179,528,227 | 8,467,356   | 945,638          | 7,521,717 |
| 特<br>別<br>会<br>計 | 土地区画整理事業           | 14,855      | 11,113      | 9,330       | 1,783       | 0                | 1,783     |
|                  | 国民健康保険事業           | 39,012,602  | 36,758,777  | 36,662,785  | 95,992      | 0                | 95,992    |
|                  | 市街地再開発事業           | 352,150     | 352,149     | 351,962     | 187         | 0                | 187       |
|                  | 介護保険事業             | 28,751,311  | 28,965,618  | 28,004,665  | 960,953     | 0                | 960,953   |
|                  | 後期高齢者医療            | 3,704,777   | 3,717,149   | 3,692,273   | 24,876      | 0                | 24,876    |
|                  | 病院事業債管理            | 272,089     | 272,088     | 272,088     | 0           | 0                | 0         |
|                  | 母子父子寡婦福祉<br>資金貸付事業 | 107,124     | 117,864     | 65,411      | 52,453      | 0                | 52,453    |
|                  | 小 計                | 72,214,908  | 70,194,761  | 69,058,516  | 1,136,245   | 0                | 1,136,245 |
| 総 計 決 算 額        |                    | 267,640,780 | 258,190,345 | 248,586,743 | 9,603,602   | 945,638          | 8,657,963 |

本年度の一般会計と特別会計を合わせた総計決算額は、歳入 2,581 億 9,034 万円（予算現額に対する比率は 96.5%）、歳出 2,485 億 8,674 万円（予算現額に対する比率は 92.9%）で、歳入歳出差引額は 96 億 360 万円となっている。

翌年度へ繰り越すべき財源は 9 億 4,563 万円で、実質収支 86 億 5,796 万円の黒字となっている。



総計決算額及び純計決算額の状況は、次のとおりである。

#### 一般会計、特別会計決算規模の状況

(単位：千円、%)

| 区 分       | 総 計 決 算 額   |             | 純 計 決 算 額   |             |
|-----------|-------------|-------------|-------------|-------------|
|           | 歳 入         | 歳 出         | 歳 入         | 歳 出         |
| 令 和 4 年 度 | 258,190,345 | 248,586,743 | 247,713,103 | 238,109,501 |
| 令 和 3 年 度 | 253,497,745 | 240,918,536 | 243,296,730 | 230,717,521 |
| 増 減 額     | 4,692,599   | 7,668,206   | 4,416,372   | 7,391,979   |
| 増 減 率     | 1.9         | 3.2         | 1.8         | 3.2         |

総計決算額を前年度と比べると、歳入が46億9,259万円(1.9%)増加し、歳出が76億6,820万円(3.2%)増加している。

なお、総計決算額の中には各会計間における繰り入れ、繰り出しによる重複額104億7,724万円が含まれており、これを控除した純計決算額は、歳入2,477億1,310万円、歳出2,381億950万円となり、前年度と比べると、歳入が44億1,637万円(1.8%)増加し、歳出が73億9,197万円(3.2%)増加している。

歳入決算額を財源別、歳出決算額を性質別に区分すると次のとおりである。



一般会計、特別会計財源別歳入決算状況

(単位：千円、%)

| 区 分     | 令 和 4 年 度   |       | 令 和 3 年 度   |       | 増 減 額      | 増 減 率 |
|---------|-------------|-------|-------------|-------|------------|-------|
|         | 決 算 額       | 構 成 比 | 決 算 額       | 構 成 比 |            |       |
| 自 主 財 源 | 107,001,751 | 41.4  | 95,603,992  | 37.7  | 11,397,759 | 11.9  |
| 依 存 財 源 | 151,188,594 | 58.6  | 157,893,753 | 62.3  | △6,705,159 | △4.2  |
| 合 計     | 258,190,345 | 100.0 | 253,497,745 | 100.0 | 4,692,599  | 1.9   |

本年度の一般会計及び特別会計を合わせた歳入決算額を財源別にみると、自主財源が1,070億175万円、依存財源が1,511億8,859万円となっており、歳入決算額に対する自主財源の構成比は41.4%となっている。これを前年度と比べると自主財源が113億9,775万円(11.9%)増加、依存財源が67億515万円(4.2%)減少している。

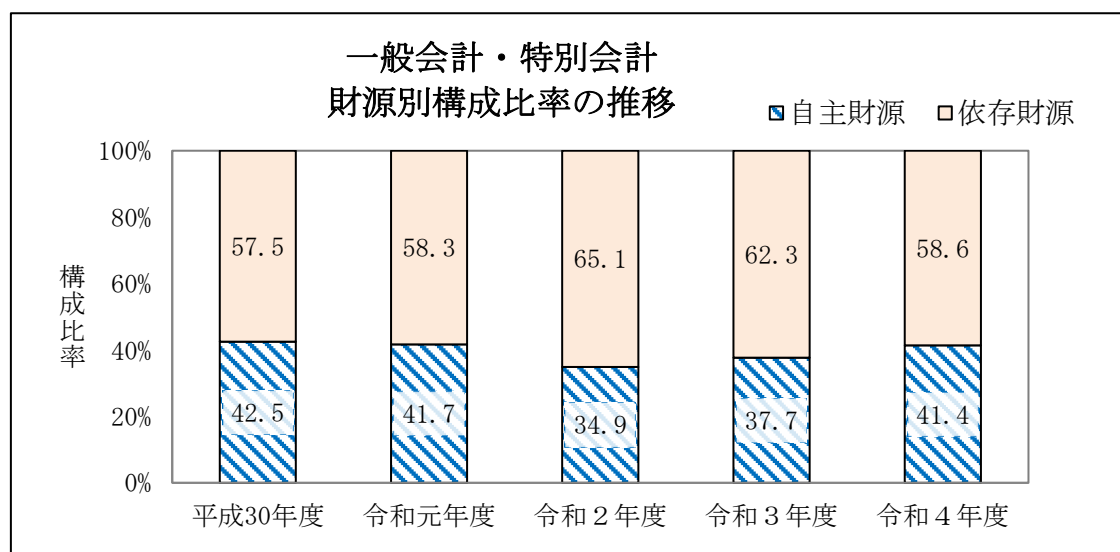
増減の主なものは、次のとおりである。

自主財源

|         |            |
|---------|------------|
| 繰入金     | 40億 698万円  |
| 市税      | 32億7,274万円 |
| 繰越金     | 24億1,743万円 |
| 国民健康保険税 | 7億4,877万円  |
| 財産収入    | △1億5,745万円 |

依存財源

|         |             |
|---------|-------------|
| 国庫支出金   | 22億4,515万円  |
| 市債      | △53億8,530万円 |
| 県支出金    | △20億 730万円  |
| 地方交付税   | △8億9,290万円  |
| 地方特例交付金 | △7億1,970万円  |



一般会計、特別会計性質別歳出決算状況

(単位：千円、%)

| 区 分    | 令 和 4 年 度   |       | 令 和 3 年 度   |       | 増 減 額      | 増 減 率 |
|--------|-------------|-------|-------------|-------|------------|-------|
|        | 決 算 額       | 構 成 比 | 決 算 額       | 構 成 比 |            |       |
| 消費的経費  | 189,792,246 | 76.3  | 183,705,811 | 76.3  | 6,086,435  | 3.3   |
| 投資的経費  | 21,150,930  | 8.5   | 18,248,104  | 7.6   | 2,902,826  | 15.9  |
| その他の経費 | 37,643,566  | 15.1  | 38,964,621  | 16.2  | Δ1,321,055 | Δ3.4  |
| 合 計    | 248,586,743 | 100.0 | 240,918,537 | 100.0 | 7,668,205  | 3.2   |

本年度の一般会計及び特別会計を合わせた歳出決算額を性質別に見ると、消費的経費は1,897億9,224万円、投資的経費は211億5,093万円、その他の経費は376億4,356万円となっており、これを前年度と比べると、消費的経費60億8,643万円(3.3%)、投資的経費29億282万円(15.9%)がそれぞれ増加し、その他の経費が13億2,105万円(3.4%)減少している。構成比で見ると前年度より投資的経費が0.9ポイント増加し、その他の経費が1.1ポイント減少している。

(2) 決算収支状況

一般会計と特別会計を合わせた最近3か年における決算収支状況は、次のとおりである。

一般会計、特別会計の年度別決算収支状況

(単位：千円)

| 区 分          | 令 和 4 年 度   | 令 和 3 年 度   | 令 和 2 年 度   |
|--------------|-------------|-------------|-------------|
| 歳 入 決 算 額    | 258,190,345 | 253,497,745 | 269,189,375 |
| 歳 出 決 算 額    | 248,586,743 | 240,918,536 | 259,027,605 |
| 形 式 収 支 額    | 9,603,602   | 12,579,209  | 10,161,770  |
| 翌年度へ繰り越すべき財源 | 945,638     | 4,880,367   | 791,575     |
| 実 質 収 支 額    | 8,657,963   | 7,698,841   | 9,370,194   |
| 単 年 度 収 支 額  | 959,121     | Δ1,671,352  | 4,363,949   |

本年度の決算収支状況は、歳入決算額2,581億9,034万円、歳出決算額2,485億8,674万円で、歳入歳出差引額である形式収支額は、96億360万円の黒字となっている。

このうち翌年度へ繰り越すべき財源9億4,563万円(一般会計9億4,563万円)を差し引いた実質収支額は、86億5,796万円の黒字となっている。

当年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支額は、9億5,912万円の黒字となっている。

## 2 一般会計

### (1) 総括

一般会計の最近3か年における歳入、歳出の決算状況は、次のとおりである。

一般会計の年度別決算収支状況

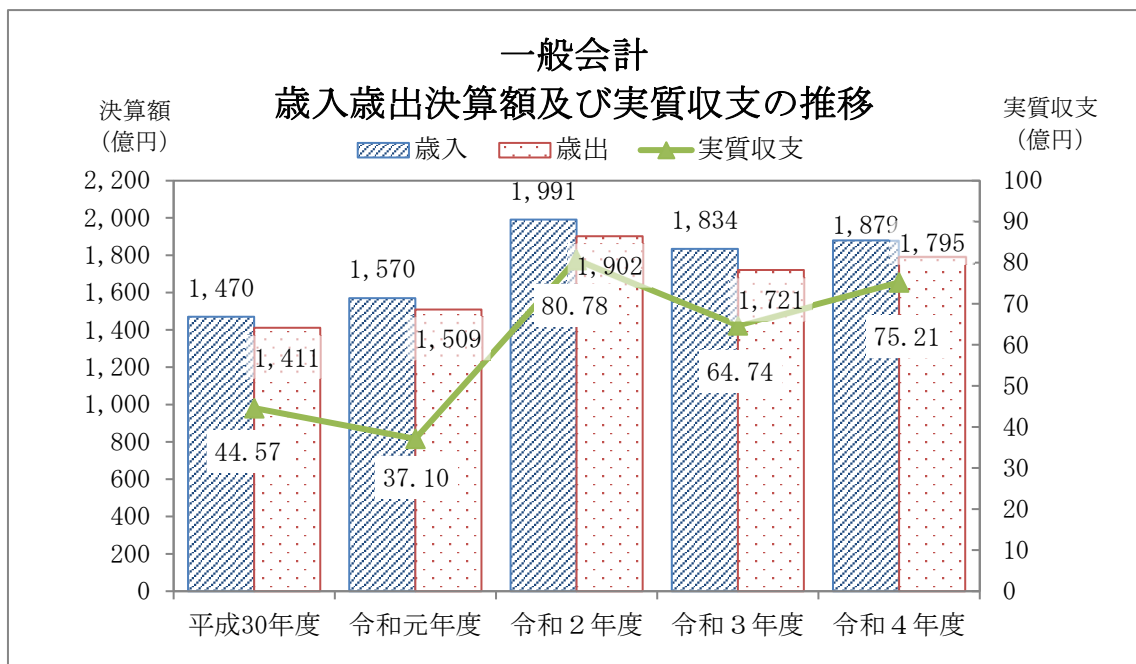
(単位：千円)

| 区 分          | 令和4年度       | 令和3年度       | 令和2年度       |
|--------------|-------------|-------------|-------------|
| 予 算 現 額      | 195,425,872 | 197,023,623 | 202,137,059 |
| 歳 入 決 算 額    | 187,995,583 | 183,483,890 | 199,159,290 |
| 歳 出 決 算 額    | 179,528,227 | 172,129,352 | 190,288,887 |
| 形 式 収 支 額    | 8,467,356   | 11,354,537  | 8,870,402   |
| 翌年度へ繰り越すべき財源 | 945,638     | 4,880,367   | 791,575     |
| 実 質 収 支 額    | 7,521,717   | 6,474,170   | 8,078,826   |
| 単 年 度 収 支 額  | 1,047,546   | Δ1,604,655  | 4,368,147   |

本年度の一般会計の決算額は、歳入1,879億9,558万円(予算現額に対する比率96.2%)、歳出1,795億2,822万円(予算現額に対する比率91.9%)である。これを前年度と比べると、歳入は45億1,169万円、歳出は73億9,887万円それぞれ増加している。歳入歳出差引額である形式収支額は84億6,735万円となっている。

実質収支額は75億2,171万円で、前年度の実質収支額64億7,417万円を差し引いた単年度収支額は、10億4,754万円の黒字となっている。

翌年度へ繰り越すべき財源は9億4,563万円で、前年度の48億8,036万円と比べ39億3,472万円減少している。



## (2) 歳入 ア 概況

本年度の歳入決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区分    | 予算現額<br>(A) | 調定額         |         | 収入済額<br>(B) |         |            | 不納<br>欠損額 | 収入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の比較<br>(B)-(A) |
|-------|-------------|-------------|---------|-------------|---------|------------|-----------|-----------|----------------------------------|
|       |             | 金額          | 対予算     | 金額          | 対予算     | 対調定        |           |           |                                  |
| 令和4年度 | 195,425,872 | 193,110,070 | 98.8    | 187,995,583 | 96.2    | 97.4       | 102,855   | 5,433,381 | △7,430,288                       |
| 令和3年度 | 197,023,623 | 192,439,952 | 97.7    | 183,483,890 | 93.1    | 95.3       | 119,782   | 8,915,613 | △13,539,732                      |
| 比較    | 増減額         | △1,597,751  | 670,117 | 4,511,692   | △16,926 | △3,482,232 | △14.1     | △39.1     |                                  |
|       | 増減率         | △0.8        | 0.3     |             |         |            |           |           |                                  |

予算現額 1,954 億 2,587 万円に対し、調定額は 1,931 億 1,007 万円、収入済額は 1,879 億 9,558 万円、予算現額及び調定額に対する収入率はそれぞれ 96.2%、97.4% である。

予算現額に対し、収入済額が 74 億 3,028 万円下回っている。

増減の主なものは、次のとおりである。

|       |               |
|-------|---------------|
| 市税    | 2 億7,392 万円   |
| 財産収入  | 2 億1,409 万円   |
| 国庫支出金 | △34 億3,326 万円 |
| 市債    | △28 億8,740 万円 |
| 県支出金  | △14 億4,457 万円 |

次に、歳入決算額を前年度と比べると、収入済額が 45 億 1,169 万円 (2.5%) 増加し、不納欠損額は 1,692 万円 (14.1%) 減少、収入未済額は 34 億 8,223 万円 (39.1%) 減少している。

不納欠損額 1 億 285 万円の主なものは、次のとおりである。

|          |          |
|----------|----------|
| 市税       | 4,449 万円 |
| 諸収入      | 4,107 万円 |
| 使用料及び手数料 | 931 万円   |

収入未済額 54 億 3,338 万円の主なものは、次のとおりである。

|          |              |
|----------|--------------|
| 国庫支出金    | 18 億6,233 万円 |
| 諸収入      | 13 億9,166 万円 |
| 県支出金     | 11 億8,283 万円 |
| 市税       | 8 億6,797 万円  |
| 分担金及び負担金 | 5,195 万円     |

## イ 財源別歳入決算状況

本年度の歳入決算額を自主財源、依存財源に区分すると、次のとおりである。

### 財源別歳入決算状況

(単位：千円、%)

| 区 分  | 令和4年度       |       | 令和3年度       |       | 増減額        | 増減率  |
|------|-------------|-------|-------------|-------|------------|------|
|      | 歳入決算額       | 構成比   | 歳入決算額       | 構成比   |            |      |
| 自主財源 | 80,043,146  | 42.6  | 69,882,105  | 38.1  | 10,161,040 | 14.5 |
| 依存財源 | 107,952,437 | 57.4  | 113,601,784 | 61.9  | △5,649,347 | △5.0 |
| 合 計  | 187,995,583 | 100.0 | 183,483,890 | 100.0 | 4,511,692  | 2.5  |

本年度の自主財源は800億4,314万円で、これを前年度と比べると、101億6,104万円(14.5%)増加している。

増減の主なものは、次のとおりである。

|      |            |
|------|------------|
| 繰入金  | 37億3,520万円 |
| 市税   | 32億7,274万円 |
| 繰越金  | 24億8,413万円 |
| 諸収入  | 3億7,391万円  |
| 財産収入 | △1億5,735万円 |

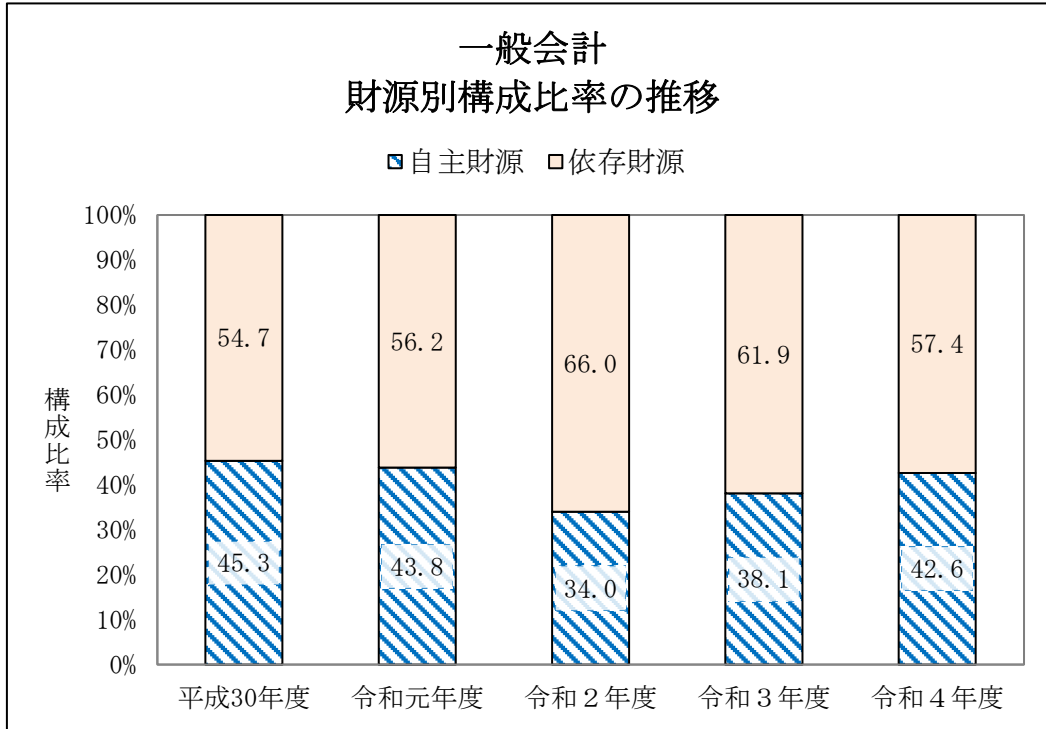
自主財源の歳入決算総額に占める割合は、42.6%で、前年度より4.5ポイント高くなっている。

一方、依存財源は1,079億5,243万円で、これを前年度と比べると、56億4,934万円(5.0%)減少している。

増減の主なものは、次のとおりである。

|          |            |
|----------|------------|
| 国庫支出金    | 22億6,084万円 |
| 地方消費税交付金 | 3億 883万円   |
| 市債       | △54億 530万円 |
| 県支出金     | △9億6,084万円 |
| 地方交付税    | △8億9,290万円 |

依存財源の歳入決算総額に占める割合は、57.4%で、前年度より4.5ポイント低くなっている。



## ウ 各款別執行状況

### 第1款 市 税

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分   | 予算現額<br>(A) | 調定額        | 収入済額<br>(B) | 不 納<br>欠損額 | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の 比 較<br>(B)-(A) | 収入率   |      |  |
|-------|-------------|------------|-------------|------------|------------|------------------------------------|-------|------|--|
|       |             |            |             |            |            |                                    | 対予算   | 対調定  |  |
| 令和4年度 | 53,774,394  | 54,860,533 | 54,048,320  | 44,490     | 867,972    | 273,926                            | 100.5 | 98.5 |  |
| 令和3年度 | 50,411,243  | 51,580,293 | 50,775,573  | 45,628     | 836,880    | 364,330                            | 100.7 | 98.4 |  |
| 比 較   | 増減額         | 3,363,151  | 3,280,240   | 3,272,747  | Δ1,137     | 31,092                             |       |      |  |
|       | 増減率         | 6.7        | 6.4         | 6.4        | Δ2.5       | 3.7                                |       |      |  |

※収入済額には、還付未済額（令和4年度＝1億24万円、令和3年度＝7,778万円）が含まれる。

予算現額 537億7,439万円に対し、収入済額 540億4,832万円、収入率は100.5%となっており、収入済額の歳入決算総額に占める割合は28.7%である。

収入済額 540億4,832万円の主なものは、次のとおりである。

|       |             |
|-------|-------------|
| 固定資産税 | 266億 616万円  |
| 市民税   | 208億3,488万円 |
| 市たばこ税 | 45億6,567万円  |
| 事業所税  | 11億5,947万円  |
| 軽自動車税 | 8億5,216万円   |

予算現額に対し、収入済額は2億7,392万円上回っている。  
増減の主なものは、次のとおりである。

|       |          |
|-------|----------|
| 固定資産税 | 1億 819万円 |
| 市たばこ税 | 8,233万円  |
| 事業所税  | 4,179万円  |
| 市民税   | 4,088万円  |
| 軽自動車税 | △145万円   |

調定額548億6,053万円に対し、収入済額は540億4,832万円で、収入率は98.5%となっている。収入済額を税目別に前年度と比べると、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分<br>税 目 別 | 令和4年度      |       | 令和3年度      |       | 増 減 額     | 増減率   |
|--------------|------------|-------|------------|-------|-----------|-------|
|              | 収入済額       | 収入率   | 収入済額       | 収入率   |           |       |
| 市 民 税        | 20,834,883 | 97.7  | 20,157,310 | 97.8  | 677,572   | 3.4   |
| 固 定 資 産 税    | 26,606,163 | 99.0  | 24,525,083 | 98.9  | 2,081,079 | 8.5   |
| 軽 自 動 車 税    | 852,163    | 95.6  | 820,616    | 95.6  | 31,547    | 3.8   |
| 市 た ば こ 税    | 4,565,670  | 100.0 | 4,120,235  | 100.0 | 445,435   | 10.8  |
| 入 湯 税        | 29,960     | 100.0 | 8,368      | 100.0 | 21,592    | 258.0 |
| 事 業 所 税      | 1,159,478  | 98.9  | 1,143,959  | 97.3  | 15,518    | 1.4   |
| 合 計          | 54,048,320 | 98.5  | 50,775,573 | 98.4  | 3,272,747 | 6.4   |

収入済額を前年度と比べると、32億7,274万円(6.4%)増加している。  
増の主なものは、次のとおりである。

|       |            |
|-------|------------|
| 固定資産税 | 20億8,107万円 |
| 市民税   | 6億7,757万円  |
| 市たばこ税 | 4億4,543万円  |
| 軽自動車税 | 3,154万円    |
| 入湯税   | 2,159万円    |

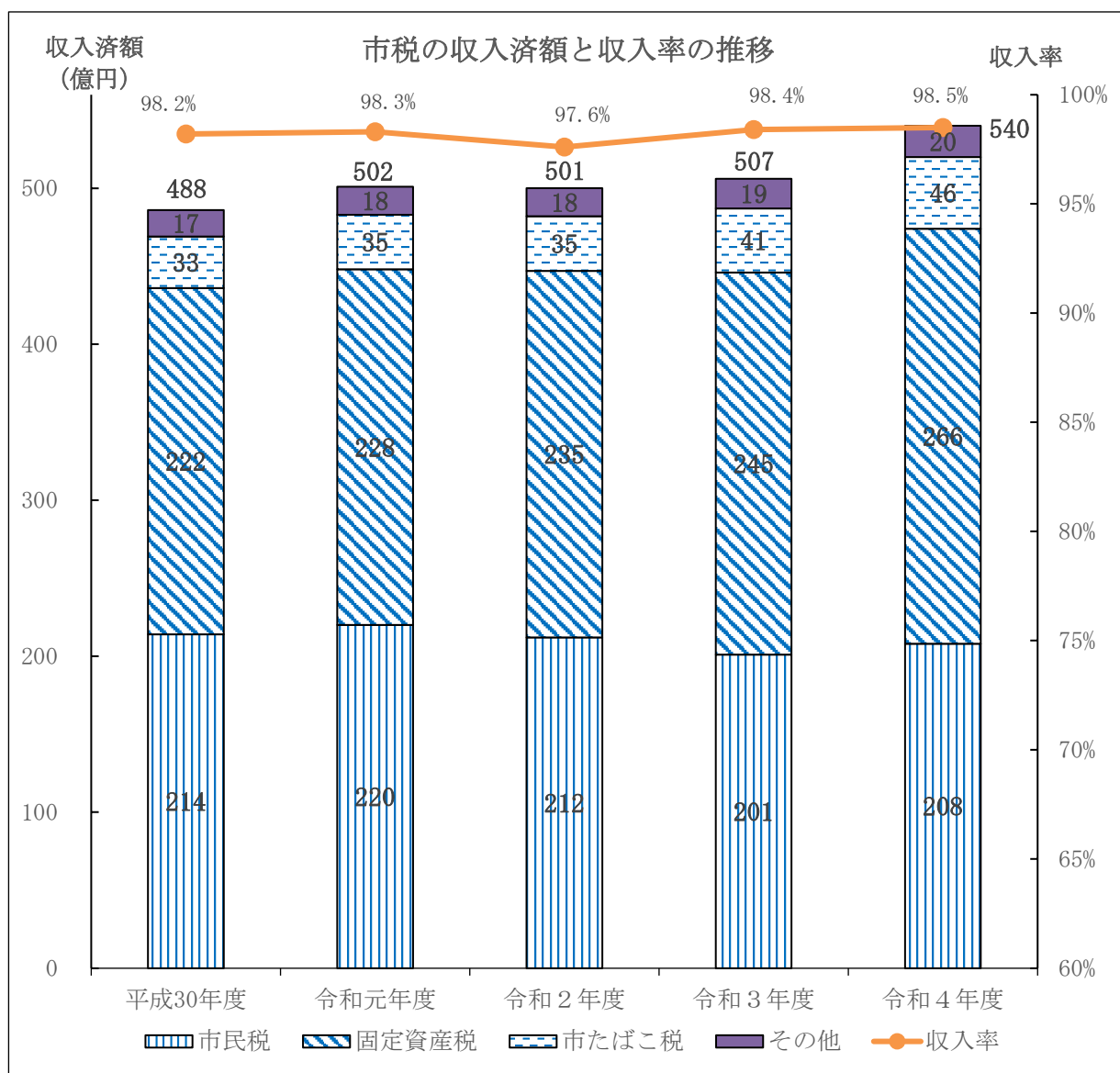
収入未済額を前年度と比べると、3,109万円(3.7%)増加している。  
増減の内訳は、次のとおりである。

|       |          |
|-------|----------|
| 市民税   | 6,196万円  |
| 軽自動車税 | 51万円     |
| 事業所税  | △1,900万円 |
| 固定資産税 | △1,238万円 |

不納欠損額 4,449 万円の内訳は次のとおりである。

(単位：千円)

| 区分<br>税目別 | 地方税法第 15 条の 7 の<br>規定によるもの |       | 地方税法第 18 条の規<br>定によるもの |    | 合 計    |       |
|-----------|----------------------------|-------|------------------------|----|--------|-------|
|           | 不納欠損額                      | 件数    | 不納欠損額                  | 件数 | 不納欠損額  | 件数    |
| 市民税 (個人)  | 32,343                     | 969   | -                      | -  | 32,343 | 969   |
| 市民税 (法人)  | 1,495                      | 23    | -                      | -  | 1,495  | 23    |
| 固定資産税     | 5,432                      | 186   | -                      | -  | 5,432  | 186   |
| 軽自動車税     | 5,219                      | 1,115 | -                      | -  | 5,219  | 1,115 |
| 市たばこ税     | -                          | -     | -                      | -  | -      | -     |
| 事業所税      | -                          | -     | -                      | -  | -      | -     |
| 合 計       | 44,490                     | 2,293 | -                      | -  | 44,490 | 2,293 |





## 第2款 地方譲与税

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分    | 予算現額<br>(A) | 調定額     | 収入済額<br>(B) | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の比較<br>(B)-(A) | 収入率   |       |
|--------|-------------|---------|-------------|------------|----------------------------------|-------|-------|
|        |             |         |             |            |                                  | 対予算   | 対調定   |
| 令和4年度  | 730,088     | 726,437 | 726,437     | -          | △3,650                           | 99.5  | 100.0 |
| 令和3年度  | 607,485     | 782,141 | 782,141     | -          | 174,656                          | 128.8 | 100.0 |
| 比<br>較 | 増減額         | 122,603 | △55,704     | △55,704    | -                                |       |       |
|        | 増減率         | 20.2    | △7.1        | △7.1       | -                                |       |       |

予算現額7億3,008万円に対し、収入済額7億2,643万円、収入率は99.5%となっており、収入済額の歳入決算総額に占める割合は0.4%である。

収入済額の主なものは、次のとおりである。

|          |           |
|----------|-----------|
| 自動車重量譲与税 | 3億5,107万円 |
| 航空機燃料譲与税 | 1億9,719万円 |
| 地方揮発油譲与税 | 1億1,729万円 |

予算現額に対し、収入済額は365万円下回っている。

増減の主なものは、次のとおりである。

|          |        |
|----------|--------|
| 自動車重量譲与税 | 453万円  |
| 地方揮発油譲与税 | △484万円 |
| 航空機燃料譲与税 | △333万円 |

収入済額を前年度と比べると、5,570万円(7.1%)減少している。

増減の主なものは、次のとおりである。

|          |          |
|----------|----------|
| 森林環境譲与税  | 858万円    |
| 航空機燃料譲与税 | △4,794万円 |
| 地方揮発油譲与税 | △667万円   |

## 第3款 利子割交付金

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分    | 予算現額<br>(A) | 調定額    | 収入済額<br>(B) | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の比較<br>(B)-(A) | 収入率  |       |
|--------|-------------|--------|-------------|------------|----------------------------------|------|-------|
|        |             |        |             |            |                                  | 対予算  | 対調定   |
| 令和4年度  | 10,101      | 9,116  | 9,116       | -          | △985                             | 90.2 | 100.0 |
| 令和3年度  | 18,631      | 17,064 | 17,064      | -          | △1,567                           | 91.6 | 100.0 |
| 比<br>較 | 増減額         | △8,530 | △7,948      | △7,948     | -                                |      |       |
|        | 増減率         | △45.8  | △46.6       | △46.6      | -                                |      |       |

収入済額の歳入決算総額に占める割合は、0.0%である。

#### 第4款 配当割交付金

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分    | 予算現額<br>(A) | 調定額     | 収入済額<br>(B) | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の比較<br>(B)-(A) | 収入率   |       |
|--------|-------------|---------|-------------|------------|----------------------------------|-------|-------|
|        |             |         |             |            |                                  | 対予算   | 対調定   |
| 令和4年度  | 100,422     | 79,892  | 79,892      | -          | Δ20,530                          | 79.6  | 100.0 |
| 令和3年度  | 65,340      | 100,021 | 100,021     | -          | 34,681                           | 153.1 | 100.0 |
| 比<br>較 | 増減額         | 35,082  | Δ20,129     | Δ20,129    | -                                |       |       |
|        | 増減率         | 53.7    | Δ20.1       | Δ20.1      | -                                |       |       |

収入済額の歳入決算総額に占める割合は、0.1%である。

#### 第5款 株式等譲渡所得割交付金

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分    | 予算現額<br>(A) | 調定額     | 収入済額<br>(B) | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の比較<br>(B)-(A) | 収入率   |       |
|--------|-------------|---------|-------------|------------|----------------------------------|-------|-------|
|        |             |         |             |            |                                  | 対予算   | 対調定   |
| 令和4年度  | 107,328     | 76,507  | 76,507      | -          | Δ30,821                          | 71.3  | 100.0 |
| 令和3年度  | 70,472      | 120,780 | 120,780     | -          | 50,308                           | 171.4 | 100.0 |
| 比<br>較 | 増減額         | 36,856  | Δ44,273     | Δ44,273    | -                                |       |       |
|        | 増減率         | 52.3    | Δ36.7       | Δ36.7      | -                                |       |       |

収入済額の歳入決算総額に占める割合は、0.0%である。

#### 第6款 地方消費税交付金

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分    | 予算現額<br>(A) | 調定額       | 収入済額<br>(B) | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の比較<br>(B)-(A) | 収入率   |       |
|--------|-------------|-----------|-------------|------------|----------------------------------|-------|-------|
|        |             |           |             |            |                                  | 対予算   | 対調定   |
| 令和4年度  | 8,161,304   | 7,936,083 | 7,936,083   | -          | Δ225,221                         | 97.2  | 100.0 |
| 令和3年度  | 7,569,906   | 7,627,252 | 7,627,252   | -          | 57,346                           | 100.8 | 100.0 |
| 比<br>較 | 増減額         | 591,398   | 308,831     | 308,831    | -                                |       |       |
|        | 増減率         | 7.8       | 4.0         | 4.0        | -                                |       |       |

収入済額の歳入決算総額に占める割合は、4.2%である。

### 第7款 環境性能割交付金

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分    | 予算現額<br>(A) | 調定額    | 収入済額<br>(B) | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の比較<br>(B)-(A) | 収入率   |       |
|--------|-------------|--------|-------------|------------|----------------------------------|-------|-------|
|        |             |        |             |            |                                  | 対予算   | 対調定   |
| 令和4年度  | 44,374      | 45,332 | 45,332      | -          | 958                              | 102.2 | 100.0 |
| 令和3年度  | 30,633      | 28,952 | 28,952      | -          | Δ1,681                           | 94.5  | 100.0 |
| 比<br>較 | 増減額         | 13,741 | 16,380      | -          |                                  |       |       |
|        | 増減率         | 44.9   | 56.6        | 56.6       |                                  |       |       |

収入済額の歳入決算総額に占める割合は、0.0%である。

### 第8款 国有提供施設等所在市町村助成交付金

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分    | 予算現額<br>(A) | 調定額     | 収入済額<br>(B) | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の比較<br>(B)-(A) | 収入率   |       |
|--------|-------------|---------|-------------|------------|----------------------------------|-------|-------|
|        |             |         |             |            |                                  | 対予算   | 対調定   |
| 令和4年度  | 338,332     | 338,332 | 338,332     | -          | 0                                | 100.0 | 100.0 |
| 令和3年度  | 307,850     | 307,850 | 307,850     | -          | 0                                | 100.0 | 100.0 |
| 比<br>較 | 増減額         | 30,482  | 30,482      | -          |                                  |       |       |
|        | 増減率         | 9.9     | 9.9         | 9.9        |                                  |       |       |

収入済額の歳入決算総額に占める割合は、0.2%である。

### 第9款 地方特例交付金

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分    | 予算現額<br>(A) | 調定額     | 収入済額<br>(B) | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の比較<br>(B)-(A) | 収入率   |       |
|--------|-------------|---------|-------------|------------|----------------------------------|-------|-------|
|        |             |         |             |            |                                  | 対予算   | 対調定   |
| 令和4年度  | 140,253     | 140,254 | 140,254     | -          | 1                                | 100.0 | 100.0 |
| 令和3年度  | 128,564     | 859,956 | 859,956     | -          | 731,392                          | 668.9 | 100.0 |
| 比<br>較 | 増減額         | 11,689  | Δ719,702    | -          |                                  |       |       |
|        | 増減率         | 9.1     | Δ83.7       | Δ83.7      |                                  |       |       |

収入済額の歳入決算総額に占める割合は、0.1%である。  
 収入済額を前年度と比べると、7億1,970万円（83.7%）減少している。  
 増減の内訳は、次のとおりである。

地方特例交付金 1,148万円  
 新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填  
 特別交付金 △7億3,119万円

## 第10款 地方交付税

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分    | 予算現額<br>(A) | 調定額        | 収入済額<br>(B) | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の比較<br>(B)-(A) | 収入率   |       |
|--------|-------------|------------|-------------|------------|----------------------------------|-------|-------|
|        |             |            |             |            |                                  | 対予算   | 対調定   |
| 令和4年度  | 9,804,635   | 9,878,818  | 9,878,818   | -          | 74,183                           | 100.8 | 100.0 |
| 令和3年度  | 10,619,388  | 10,771,719 | 10,771,719  | -          | 152,331                          | 101.4 | 100.0 |
| 比<br>較 | 増減額         | △814,753   | △892,901    | △892,901   | -                                |       |       |
|        | 増減率         | △7.7       | △8.3        | △8.3       | -                                |       |       |

地方交付税の内訳は、次のとおりである。

普通交付税 90億8,983万円  
 特別交付税 7億8,898万円

収入済額を前年度と比べると、8億9,290万円（8.3%）減少している。  
 増減の内訳は、次のとおりである。

特別交付税 4,253万円  
 普通交付税 △9億3,543万円

収入済額の歳入決算総額に占める割合は、5.3%である。

## 第11款 交通安全対策特別交付金

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分    | 予算現額<br>(A) | 調定額    | 収入済額<br>(B) | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の比較<br>(B)-(A) | 収入率  |       |
|--------|-------------|--------|-------------|------------|----------------------------------|------|-------|
|        |             |        |             |            |                                  | 対予算  | 対調定   |
| 令和4年度  | 45,000      | 31,334 | 31,334      | -          | △13,666                          | 69.6 | 100.0 |
| 令和3年度  | 50,000      | 37,782 | 37,782      | -          | △12,218                          | 75.6 | 100.0 |
| 比<br>較 | 増減額         | △5,000 | △6,448      | △6,448     | -                                |      |       |
|        | 増減率         | △10.0  | △17.1       | △17.1      | -                                |      |       |

収入済額の歳入決算総額に占める割合は、0.0%である。

## 第12款 法人事業税交付金

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分    | 予算現額<br>(A) | 調定額     | 収入済額<br>(B) | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の比較<br>(B)-(A) | 収入率   |       |
|--------|-------------|---------|-------------|------------|----------------------------------|-------|-------|
|        |             |         |             |            |                                  | 対予算   | 対調定   |
| 令和4年度  | 846,462     | 805,701 | 805,701     | -          | Δ40,761                          | 95.2  | 100.0 |
| 令和3年度  | 931,108     | 958,812 | 958,812     | -          | 27,704                           | 103.0 | 100.0 |
| 比<br>較 | 増減額         | Δ84,646 | Δ153,111    | Δ153,111   | -                                |       |       |
|        | 増減率         | Δ9.1    | Δ16.0       | Δ16.0      | -                                |       |       |

収入済額の歳入決算総額に占める割合は、0.4%である。

## 第13款 分担金及び負担金

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分    | 予算現額<br>(A) | 調定額     | 収入済額<br>(B) | 不 納<br>欠損額 | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の比較<br>(B)-(A) | 収入率  |      |
|--------|-------------|---------|-------------|------------|------------|----------------------------------|------|------|
|        |             |         |             |            |            |                                  | 対予算  | 対調定  |
| 令和4年度  | 747,899     | 766,259 | 707,060     | 7,980      | 51,957     | Δ40,838                          | 94.5 | 92.3 |
| 令和3年度  | 746,417     | 622,492 | 561,172     | 4,249      | 58,405     | Δ185,244                         | 75.2 | 90.1 |
| 比<br>較 | 増減額         | 1,482   | 145,888     | 3,731      | Δ6,447     |                                  |      |      |
|        | 増減率         | 0.2     | 23.1        | 26.0       | 87.8       |                                  |      |      |

※収入済額には、還付未済額（令和4年度＝73万円、令和3年度＝133万円）が含まれる。

予算現額7億4,789万円に対し、収入済額は7億706万円で、収入率は94.5%となっている。その内訳は、すべて負担金である。

収入済額を前年度と比べると、1億4,588万円（26.0%）増加している。

増の主なものは、次のとおりである。

|        |           |
|--------|-----------|
| 民生費負担金 | 1億4,328万円 |
| 土木費負担金 | 167万円     |
| 衛生費負担金 | 56万円      |

不納欠損額798万円、収入未済額5,195万円は、すべて民生費負担金である。

収入済額の歳入決算総額に占める割合は、0.4%である。

## 第14款 使用料及び手数料

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分   | 予算現額<br>(A) | 調定額       | 収入済額<br>(B) | 不 納<br>欠損額 | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の 比 較<br>(B)-(A) | 収入率  |      |
|-------|-------------|-----------|-------------|------------|------------|------------------------------------|------|------|
|       |             |           |             |            |            |                                    | 対予算  | 対調定  |
| 令和4年度 | 3,507,664   | 3,544,336 | 3,486,199   | 9,310      | 48,839     | △21,464                            | 99.4 | 98.4 |
| 令和3年度 | 3,365,805   | 3,418,118 | 3,352,670   | 8,013      | 57,501     | △13,134                            | 99.6 | 98.1 |
| 比 較   | 増減額         | 141,859   | 133,529     | 1,297      | △8,662     |                                    |      |      |
|       | 増減率         | 4.2       | 4.0         | 16.2       | △15.1      |                                    |      |      |

※収入済額には、還付未済額（令和4年度＝1万円、令和3年度＝6万円）が含まれる。

予算現額 35 億 766 万円に対し、収入済額は 34 億 8,619 万円で、収入率は 99.4% となっており、収入済額の歳入決算総額に占める割合は 1.9% である。

収入済額 34 億 8,619 万円の主なものは、次のとおりである。

|       |            |
|-------|------------|
| 土木使用料 | 23億4,275万円 |
| 衛生手数料 | 5億1,618万円  |
| 総務手数料 | 1億6,376万円  |
| 商工使用料 | 1億3,062万円  |
| 教育使用料 | 1億1,801万円  |

予算現額に対し、収入済額は 2,146 万円下回っている。

増減の主なものは、次のとおりである。

|       |          |
|-------|----------|
| 総務使用料 | 2,410万円  |
| 衛生手数料 | △3,465万円 |
| 土木使用料 | △3,246万円 |

調定額 35 億 4,433 万円に対し、収入済額は 34 億 8,619 万円で、収入率は 98.4% となっている。

収入済額を前年度と比べると、1 億 3,352 万円 (4.0%) 増加している。

増減の主なものは、次のとおりである。

|       |          |
|-------|----------|
| 総務使用料 | 6,381万円  |
| 教育使用料 | 4,226万円  |
| 民生使用料 | 1,563万円  |
| 商工使用料 | 1,239万円  |
| 衛生手数料 | △1,808万円 |

収入未済額を前年度と比べると、866 万円 (15.1%) 減少している。

減の主なものは、次のとおりである。

|       |        |
|-------|--------|
| 教育使用料 | △365万円 |
| 土木使用料 | △302万円 |

不納欠損額 931 万円は、次のとおりである。

|       |       |
|-------|-------|
| 土木使用料 | 588万円 |
| 教育使用料 | 249万円 |
| 民生使用料 | 93万円  |

## 第 15 款 国庫支出金

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分     | 予算現額<br>(A) | 調定額        | 収入済額<br>(B) | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の 比 較<br>(B)-(A) | 収入率  |      |
|---------|-------------|------------|-------------|------------|------------------------------------|------|------|
|         |             |            |             |            |                                    | 対予算  | 対調定  |
| 令和 4 年度 | 65,718,991  | 63,827,454 | 62,285,730  | 1,862,334  | Δ3,433,260                         | 94.8 | 97.6 |
| 令和 3 年度 | 69,824,949  | 64,983,785 | 60,024,890  | 4,958,895  | Δ9,800,059                         | 86.0 | 92.4 |
| 比 較     | 増減額         | Δ4,105,957 | Δ1,156,330  | 2,260,840  | Δ3,096,561                         |      |      |
|         | 増減率         | Δ5.9       | Δ1.8        | 3.8        | Δ62.4                              |      |      |

※収入済額には、還付未済額（令和 4 年度＝3 億 2,061 万円）が含まれる。

予算現額 657 億 1,899 万円に対し、収入済額は 622 億 8,573 万円で、収入率は 94.8% となっており、収入済額の歳入決算総額に占める割合は 33.1% である。

収入済額 622 億 8,573 万円の内訳は、次のとおりである。

|       |             |
|-------|-------------|
| 国庫負担金 | 397億 683万円  |
| 国庫補助金 | 224億6,113万円 |
| 委託金   | 1 億1,776万円  |

予算現額に対し、収入済額は 34 億 3,326 万円下回っている。

増減の主なものは、次のとおりである。

|          |              |
|----------|--------------|
| 教育費国庫補助金 | 2,317万円      |
| 民生費国庫補助金 | △12億4,417万円  |
| 土木費国庫補助金 | △11億7,017万円  |
| 民生費国庫負担金 | △ 5 億5,689万円 |
| 総務費国庫補助金 | △ 3 億1,340万円 |

調定額 638 億 2,745 万円に対し、収入済額は 622 億 8,573 万円で、収入率は 97.6% となっている。

収入済額を前年度と比べると、22 億 6,084 万円 (3.8%) 増加している。

増減の主なものは、次のとおりである。

|          |            |
|----------|------------|
| 総務費国庫補助金 | 26億8,138万円 |
| 土木費国庫補助金 | 19億3,855万円 |
| 教育費国庫補助金 | 18億 192万円  |
| 商工費国庫補助金 | 8 億3,766万円 |

民生費国庫補助金 △49億6,018万円

収入未済額を前年度と比べると、30億9,656万円(62.4%)減少している。  
減の主なものは、次のとおりである。

教育費国庫補助金 △18億2,806万円  
 土木費国庫補助金 △8億 155万円  
 民生費国庫補助金 △3億3,386万円  
 総務費国庫補助金 △1億 919万円  
 教育費国庫負担金 △2,388万円

## 第16款 県支出金

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分   | 予算現額<br>(A) | 調定額        | 収入済額<br>(B) | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の 比 較<br>(B)-(A) | 収入率  |      |
|-------|-------------|------------|-------------|------------|------------------------------------|------|------|
|       |             |            |             |            |                                    | 対予算  | 対調定  |
| 令和4年度 | 17,479,823  | 17,218,083 | 16,035,245  | 1,182,837  | △1,444,578                         | 91.7 | 93.1 |
| 令和3年度 | 18,565,345  | 18,723,667 | 16,996,091  | 1,727,576  | △1,569,253                         | 91.5 | 90.8 |
| 比 較   | 増減額         | △1,085,521 | △1,505,584  | △960,845   | △544,738                           |      |      |
|       | 増減率         | △5.8       | △8.0        | △5.7       | △31.5                              |      |      |

予算現額174億7,982万円に対し、収入済額は160億3,524万円で、収入率は91.7%となっており、収入済額の歳入決算総額に占める割合は8.5%である。

収入済額160億3,524万円の内訳は、次のとおりである。

県負担金 90億2,638万円  
 県補助金 63億2,969万円  
 委託金 6億7,916万円

予算現額に対し、収入済額は14億4,457万円下回っている。

減の主なものは、次のとおりである。

土木費県補助金 △7億3,194万円  
 民生費県補助金 △2億9,419万円  
 総務費県補助金 △2億2,990万円  
 民生費県負担金 △8,538万円  
 教育費県補助金 △6,949万円

調定額172億1,808万円に対し、収入済額は160億3,524万円で、収入率は93.1%となっている。

収入済額を前年度と比べると、9億6,084万円(5.7%)減少している。

増減の主なものは、次のとおりである。

土木費県補助金 11億 125万円



|         |             |
|---------|-------------|
| 民生費県負担金 | 1億7,779万円   |
| 民生費県補助金 | 1億1,717万円   |
| 総務費県補助金 | △19億1,979万円 |
| 教育費県補助金 | △4億4,115万円  |

収入未済額を前年度と比べると、5億4,473万円（31.5%）減少している。  
増減の内訳は、次のとおりである。

|         |            |
|---------|------------|
| 民生費県補助金 | 8,508万円    |
| 土木費県補助金 | △3億4,713万円 |
| 総務費県補助金 | △2億3,561万円 |
| 教育費県補助金 | △4,707万円   |

なお、県支出金に含まれる総務費県補助金のうち、沖縄振興特別推進交付金の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分    | 予算現額<br>(A) | 調定額       | 収入済額<br>(B) | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の 比 較<br>(B)-(A) | 収入率   |       |
|--------|-------------|-----------|-------------|------------|------------------------------------|-------|-------|
|        |             |           |             |            |                                    | 対予算   | 対調定   |
| 令和4年度  | 1,400,982   | 1,261,476 | 1,171,079   | 90,397     | △229,903                           | 83.6  | 92.8  |
| 令和3年度  | 2,817,655   | 3,199,235 | 3,075,976   | 123,259    | 258,321                            | 109.2 | 96.1  |
| 令和2年度  | 4,358,264   | 4,645,744 | 4,643,564   | 2,180      | 285,300                            | 106.6 | 100.0 |
| 令和元年度  | 4,380,129   | 4,554,768 | 3,772,345   | 782,423    | △607,784                           | 86.1  | 82.8  |
| 平成30年度 | 4,258,425   | 4,209,195 | 3,244,916   | 964,279    | △1,013,509                         | 76.2  | 77.1  |

## 第17款 財産収入

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分   | 予算現額<br>(A) | 調定額      | 収入済額<br>(B) | 不 納<br>欠損額 | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の 比 較<br>(B)-(A) | 収入率   |      |
|-------|-------------|----------|-------------|------------|------------|------------------------------------|-------|------|
|       |             |          |             |            |            |                                    | 対予算   | 対調定  |
| 令和4年度 | 550,615     | 792,483  | 764,705     | -          | 27,777     | 214,090                            | 138.9 | 96.5 |
| 令和3年度 | 1,002,757   | 946,871  | 922,055     | -          | 24,815     | △80,701                            | 92.0  | 97.4 |
| 比 較   | 増減額         | △452,142 | △154,387    | △157,350   | -          | 2,962                              |       |      |
|       | 増減率         | △45.1    | △16.3       | △17.1      | -          | 11.9                               |       |      |

予算現額5億5,061万円に対し、収入済額は7億6,470万円で、対予算収入率は138.9%となっており、収入済額の歳入決算総額に占める割合は0.4%である。

収入済額7億6,470万円の主なものは、次のとおりである。

|        |           |
|--------|-----------|
| 財産貸付収入 | 4億7,063万円 |
|--------|-----------|

不動産売払収入 2億4,534万円  
 出資による権利売払収入 3,465万円  
 予算現額に対し、収入済額は2億1,409万円上回っている。  
 増の主なものは、次のとおりである。

不動産売払収入 1億9,123万円  
 財産貸付収入 2,076万円

調定額7億9,248万円に対し、収入済額は7億6,470万円で、対調定収入率は96.5%となっている。

収入済額を前年度と比べると、1億5,735万円(17.1%)減少している。  
 増減の主なものは、次のとおりである。

不動産売払収入 1億5,648万円  
 財産貸付収入 2,736万円  
 出捐金の償還金 △3億3,322万円

収入未済額を前年度と比べると、296万円(11.9%)増加している。  
 増の主なものは、財産貸付収入である。

## 第18款 寄附金

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分   | 予算現額<br>(A) | 調定額     | 収入済額<br>(B) | 不 納<br>欠損額 | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の 比 較<br>(B)-(A) | 収入率   |       |
|-------|-------------|---------|-------------|------------|------------|------------------------------------|-------|-------|
|       |             |         |             |            |            |                                    | 対予算   | 対調定   |
| 令和4年度 | 535,045     | 553,798 | 553,798     | -          | -          | 18,753                             | 103.5 | 100.0 |
| 令和3年度 | 373,230     | 380,827 | 380,827     | -          | -          | 7,597                              | 102.0 | 100.0 |
| 比 較   | 増減額         | 161,815 | 172,970     | -          | -          |                                    |       |       |
|       | 増減率         | 43.4    | 45.4        | -          | -          |                                    |       |       |

予算現額5億3,504万円に対し、収入済額は5億5,379万円で、収入率は103.5%となっており、収入済額の歳入決算総額に占める割合は、0.3%である。

収入済額は5億5,379万円の内訳は、次のとおりである。

総務費寄附金 5億5,293万円  
 民生費寄附金 55万円  
 消防費寄附金 31万円

収入済額を前年度と比べると、1億7,297万円(45.4%)増加している。  
 増減の内訳は、次のとおりである。

総務費寄附金 1億7,928万円  
 消防費寄附金 31万円  
 衛生費寄附金 △450万円

|        |        |
|--------|--------|
| 民生費寄附金 | △112万円 |
| 教育費寄附金 | △100万円 |

## 第19款 繰入金

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分   | 予算現額<br>(A) | 調定額       | 収入済額<br>(B) | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の 比 較<br>(B)-(A) | 収入率   |       |
|-------|-------------|-----------|-------------|------------|------------------------------------|-------|-------|
|       |             |           |             |            |                                    | 対予算   | 対調定   |
| 令和4年度 | 7,008,989   | 7,008,518 | 7,008,518   | -          | △470                               | 100.0 | 100.0 |
| 令和3年度 | 3,273,645   | 3,273,316 | 3,273,316   | -          | △328                               | 100.0 | 100.0 |
| 比 較   | 増減額         | 3,735,344 | 3,735,201   | 3,735,201  | -                                  |       |       |
|       | 増減率         | 114.1     | 114.1       | 114.1      | -                                  |       |       |

予算現額70億898万円に対し、収入済額は70億851万円で収入率は100.0%となっており、収入済額の歳入決算総額に占める割合は3.7%である。

収入済額70億851万円の主なものは、次のとおりである。

|                 |            |
|-----------------|------------|
| 財政調整基金繰入金       | 32億4,067万円 |
| 減債基金繰入金         | 13億2,389万円 |
| 那覇市新市民会館建設基金繰入金 | 8億6,383万円  |
| 那覇市施設整備基金繰入金    | 7億2,843万円  |
| 那覇市ふるさとづくり基金繰入金 | 3億3,321万円  |

収入済額を前年度と比べると、37億3,520万円(114.1%)増加している。増減の主なものは、次のとおりである。

|                     |            |
|---------------------|------------|
| 財政調整基金繰入金           | 25億9,315万円 |
| 那覇市施設整備基金繰入金        | 7億2,843万円  |
| 那覇市新市民会館建設基金繰入金     | 2億 573万円   |
| 那覇市ふるさとづくり基金繰入金     | 1億8,066万円  |
| 那覇市市制100周年記念事業基金繰入金 | △5,891万円   |

## 第20款 繰越金

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分    | 予算現額<br>(A) | 調定額        | 収入済額<br>(B) | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の比較<br>(B)-(A) | 収入率   |       |
|--------|-------------|------------|-------------|------------|----------------------------------|-------|-------|
|        |             |            |             |            |                                  | 対予算   | 対調定   |
| 令和4年度  | 11,354,537  | 11,354,537 | 11,354,537  | -          | 0                                | 100.0 | 100.0 |
| 令和3年度  | 8,870,401   | 8,870,402  | 8,870,402   | -          | 0                                | 100.0 | 100.0 |
| 比<br>較 | 増減額         | 2,484,135  | 2,484,135   | -          |                                  |       |       |
|        | 増減率         | 28.0       | 28.0        | 28.0       |                                  |       |       |

予算現額113億5,453万円に対し、収入済額は113億5,453万円で、収入率は100.0%となっており、収入済額の歳入決算総額に占める割合は6.0%である。

収入済額113億5,453万円の内訳は、次のとおりである。

|       |            |
|-------|------------|
| 繰越金   | 64億7,417万円 |
| 明許繰越金 | 48億7,797万円 |
| 事故繰越金 | 239万円      |

収入済額を前年度と比べると、24億8,413万円(28.0%)増加している。

増減の内訳は、次のとおりである。

|       |            |
|-------|------------|
| 明許繰越金 | 40億8,640万円 |
| 事故繰越金 | 239万円      |
| 繰越金   | △16億 465万円 |

## 第21款 諸収入

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分    | 予算現額<br>(A) | 調定額       | 収入済額<br>(B) | 不 納<br>欠損額 | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の比較<br>(B)-(A) | 収入率   |      |  |
|--------|-------------|-----------|-------------|------------|------------|----------------------------------|-------|------|--|
|        |             |           |             |            |            |                                  | 対予算   | 対調定  |  |
| 令和4年度  | 1,968,472   | 3,552,602 | 2,120,004   | 41,073     | 1,391,662  | 151,532                          | 107.7 | 59.7 |  |
| 令和3年度  | 1,627,479   | 3,059,372 | 1,746,086   | 61,890     | 1,251,538  | 118,607                          | 107.3 | 57.1 |  |
| 比<br>較 | 増減額         | 340,993   | 493,230     | 373,918    | △20,817    | 140,123                          |       |      |  |
|        | 増減率         | 21.0      | 16.1        | 21.4       | △33.6      | 11.2                             |       |      |  |

※収入済額には、還付未済額(令和4年度=13万円、令和3年度=14万円)が含まれる。

予算現額19億6,847万円に対し、収入済額は21億2,000万円で、収入率は107.7%となっており、収入済額の歳入決算総額に占める割合は1.1%である。

収入済額21億2,000万円の主なものは、次のとおりである。

|                     |            |
|---------------------|------------|
| 雑入                  | 17億4,399万円 |
| 教育費受託事業収入           | 1億1,954万円  |
| 沖縄都市モノレール(株)貸付金元利収入 |            |

1億1,186万円

|                |         |
|----------------|---------|
| 地域総合整備資金貸付元金収入 | 4,846万円 |
|----------------|---------|

|     |         |
|-----|---------|
| 延滞金 | 4,015万円 |
|-----|---------|

予算現額に対し、収入済額は1億5,153万円上回っている。  
増減の主なものは、次のとおりである。

|    |           |
|----|-----------|
| 雑入 | 2億1,221万円 |
|----|-----------|

|           |       |
|-----------|-------|
| 指定管理経費余剰額 | 585万円 |
|-----------|-------|

|     |       |
|-----|-------|
| 延滞金 | 249万円 |
|-----|-------|

|           |          |
|-----------|----------|
| 教育費受託事業収入 | △6,884万円 |
|-----------|----------|

|               |       |
|---------------|-------|
| 小口資金融資貸付金元利収入 | △52万円 |
|---------------|-------|

調定額 35億5,260万円に対し、収入済額は21億2,000万円で、収入率は59.7%となっている。

収入済額を前年度と比べると、3億7,391万円(21.4%)増加している。

増減の主なものは、次のとおりである。

|    |           |
|----|-----------|
| 雑入 | 3億2,287万円 |
|----|-----------|

|           |         |
|-----------|---------|
| 教育費受託事業収入 | 5,452万円 |
|-----------|---------|

|           |       |
|-----------|-------|
| 衛生費受託事業収入 | 830万円 |
|-----------|-------|

|     |        |
|-----|--------|
| 延滞金 | △535万円 |
|-----|--------|

|           |        |
|-----------|--------|
| 土木費受託事業収入 | △499万円 |
|-----------|--------|

収入未済額を前年度と比べると、1億4,012万円(11.2%)増加している。

増減の主なものは、次のとおりである。

|    |           |
|----|-----------|
| 雑入 | 1億5,794万円 |
|----|-----------|

|           |          |
|-----------|----------|
| 教育費受託事業収入 | △1,728万円 |
|-----------|----------|

|     |       |
|-----|-------|
| 弁償金 | △60万円 |
|-----|-------|

不納欠損額 4,107万円の内訳は、次のとおりである。

|    |         |
|----|---------|
| 雑入 | 4,106万円 |
|----|---------|

|    |     |
|----|-----|
| 過料 | 1万円 |
|----|-----|

## 第22款 市 債

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分    | 予算現額<br>(A) | 調定額        | 収入済額<br>(B) | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の 比 較<br>(B)-(A) | 収入率  |       |
|--------|-------------|------------|-------------|------------|------------------------------------|------|-------|
|        |             |            |             |            |                                    | 対予算  | 対調定   |
| 令和4年度  | 12,450,566  | 9,563,166  | 9,563,166   | -          | △2,887,400                         | 76.8 | 100.0 |
| 令和3年度  | 18,562,974  | 14,968,474 | 14,968,474  | -          | △3,594,500                         | 80.6 | 100.0 |
| 比<br>較 | 増減額         | △6,112,408 | △5,405,308  | △5,405,308 | -                                  |      |       |
|        | 増減率         | △32.9      | △36.1       | △36.1      | -                                  |      |       |

予算現額124億5,056万円、収入済額は95億6,316万円で、収入率は76.8%となっており、収入済額の歳入決算総額に占める割合は、5.1%である。

収入済額95億6,316万円の主なものは、次のとおりである。

|         |            |
|---------|------------|
| 土木債     | 21億5,710万円 |
| 衛生債     | 18億4,080万円 |
| 教育債     | 18億2,010万円 |
| 借換債     | 12億4,486万円 |
| 臨時財政対策債 | 12億円       |

予算現額に対し、収入済額は28億8,740万円下回っている。

減の主なものは、次のとおりである。

|     |             |
|-----|-------------|
| 衛生債 | △13億8,060万円 |
| 教育債 | △6億8,070万円  |
| 土木債 | △6億2,400万円  |
| 民生債 | △9,340万円    |
| 商工債 | △7,720万円    |

収入済額を前年度と比べると54億530万円(36.1%)減少している。

増減の主なものは、次のとおりである。

|         |             |
|---------|-------------|
| 土木債     | 10億4,220万円  |
| 臨時財政対策債 | △45億5,550万円 |
| 総務債     | △10億 30万円   |
| 衛生債     | △5億9,970万円  |
| 借換債     | △4億1,000万円  |

## 第 23 款 自動車取得税交付金

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分     | 予算現額<br>(A) | 調定額 | 収入済額<br>(B) | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の 比 較<br>(B)-(A) | 収入率  |       |
|---------|-------------|-----|-------------|------------|------------------------------------|------|-------|
|         |             |     |             |            |                                    | 対予算  | 対調定   |
| 令和 4 年度 | 577         | 488 | 488         | -          | Δ89                                | 84.7 | 100.0 |
| 令和 3 年度 | -           | -   | -           | -          | -                                  | -    | -     |
| 比 較     | 増減額         | 577 | 488         | 488        | -                                  |      |       |
|         | 増減率         | 皆増  | 皆増          | 皆増         | -                                  |      |       |

収入済額の歳入決算総額に占める割合は、0.0%である。

(3) 歳出  
ア 概況

本年度の歳出決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分    | 予算現額        | 支出済額        |           | 翌年度繰越額     |             | 不用額       |           |
|--------|-------------|-------------|-----------|------------|-------------|-----------|-----------|
|        |             | 金額          | 執行率       | 金額         | 対予算         | 金額        | 対予算       |
| 令和4年度  | 195,425,872 | 179,528,227 | 91.9      | 6,099,082  | 3.1         | 9,798,562 | 5.0       |
| 令和3年度  | 197,023,623 | 172,129,352 | 87.4      | 17,662,955 | 9.0         | 7,231,315 | 3.7       |
| 比<br>較 | 増減額         | △1,597,751  | 7,398,875 |            | △11,563,872 |           | 2,567,247 |
|        | 増減率         | △0.8        | 4.3       |            | △65.5       |           | 35.5      |

予算現額1,954億2,587万円に対し、支出済額は1,795億2,822万円で、残額は158億9,764万円となり、これから繰越事業に伴う翌年度繰越額60億9,908万円を差し引いた不用額は97億9,856万円となっている。

予算現額に対する各割合は、支出済額91.9%（前年度87.4%）、翌年度繰越額3.1%（前年度9.0%）、不用額5.0%（前年度3.7%）となっている。

支出済額を前年度と比べる73億9,887万円（4.3%）増加している。

増減の主なものは、次のとおりである。

|     |                     |
|-----|---------------------|
| 民生費 | 62億8,362万円（ 7.0%）   |
| 土木費 | 43億 252万円（ 41.5%）   |
| 教育費 | 7億5,836万円（ 5.2%）    |
| 総務費 | △27億2,978万円（△12.7%） |
| 衛生費 | △7億1,281万円（ △5.0%）  |
| 公債費 | △5億4,657万円（ △3.9%）  |



## イ 性質別歳出決算状況

歳出決算額の消費的経費、投資的経費、その他の経費を性質別に分類すると、次のとおりである。

### 性質別歳出決算状況

(単位：千円、%)

| 区 分    | 令和4年度       |             | 令和3年度       |             | 増減額       | 増減率        |       |
|--------|-------------|-------------|-------------|-------------|-----------|------------|-------|
|        | 決算額         | 構成比         | 決算額         | 構成比         |           |            |       |
| 消費的経費  | 人件費         | 20,501,598  | 11.4        | 20,635,491  | 12.0      | △133,893   | △0.6  |
|        | 物件費         | 16,081,823  | 9.0         | 16,382,424  | 9.5       | △300,601   | △1.8  |
|        | 維持補修費       | 1,280,112   | 0.7         | 1,329,392   | 0.8       | △49,280    | △3.7  |
|        | 扶助費         | 73,352,531  | 40.9        | 67,942,048  | 39.5      | 5,410,483  | 8.0   |
|        | 補助費等        | 10,916,979  | 6.1         | 10,082,331  | 5.9       | 834,648    | 8.3   |
|        | 小計          | 122,133,043 | 68.0        | 116,371,686 | 67.6      | 5,761,357  | 5.0   |
| 投資的経費  | 普通建設事業費     | 21,150,930  | 11.8        | 18,248,104  | 10.6      | 2,902,826  | 15.9  |
|        | (補助事業費)     | 16,357,919  | 9.1         | 13,625,273  | 7.9       | 2,732,646  | 20.1  |
|        | (単独事業費)     | 4,793,011   | 2.7         | 4,622,831   | 2.7       | 170,180    | 3.7   |
|        | 災害復旧費       | 0           | 0.0         | 0           | 0.0       | 0          | 0.0   |
|        | 失業対策事業費     | 0           | 0.0         | 0           | 0.0       | 0          | 0.0   |
|        | 小計          | 21,150,930  | 11.8        | 18,248,104  | 10.6      | 2,902,826  | 15.9  |
| その他の経費 | 公債費         | 13,579,208  | 7.6         | 14,124,945  | 8.2       | △545,737   | △3.9  |
|        | 積立金         | 7,535,962   | 4.2         | 8,108,767   | 4.7       | △572,805   | △7.1  |
|        | 投資及び出資金     | 0           | 0.0         | 0           | 0.0       | 0          | 0.0   |
|        | 貸付金         | 1,966,790   | 1.1         | 2,454,926   | 1.4       | △488,136   | △19.9 |
|        | 繰出金         | 13,162,294  | 7.3         | 12,820,925  | 7.4       | 341,369    | 2.7   |
|        | 小計          | 36,244,254  | 20.2        | 37,509,563  | 21.8      | △1,265,309 | △3.4  |
| 合計     | 179,528,227 | 100.0       | 172,129,353 | 100.0       | 7,398,874 | 4.3        |       |

消費的経費は1,221億3,304万円で、前年度と比べると、57億6,135万円(5.0%)増加している。

増減の内訳は、次のとおりである。

|       |            |
|-------|------------|
| 扶助費   | 54億1,048万円 |
| 補助費等  | 8億3,464万円  |
| 物件費   | △3億60万円    |
| 人件費   | △1億3,389万円 |
| 維持補修費 | △4,928万円   |

消費的経費の歳出決算総額に占める割合は、68.0%で前年度と比べると、0.4ポイント高くなっている。

投資的経費は211億5,093万円で、前年度と比べて29億282万円（15.9%）高くなっており、すべて普通建設事業費である。

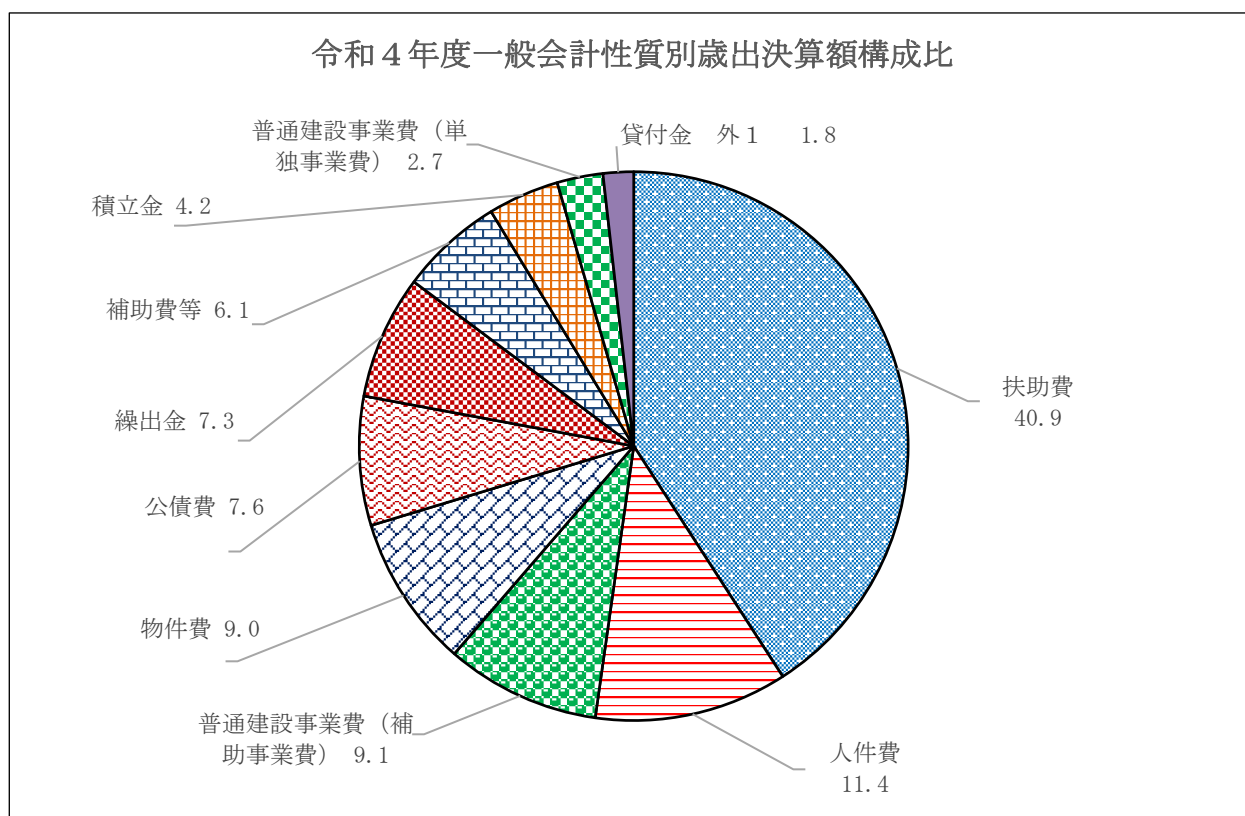
投資的経費の歳出決算総額に占める割合は、11.8%で前年度と比べて1.2ポイント高くなっている。

その他の経費は、362億4,425万円で前年度と比べて12億6,530万円（3.4%）減少している。

増減の内訳は、次のとおりである。

|     |            |
|-----|------------|
| 繰出金 | 3億4,136万円  |
| 積立金 | △5億7,280万円 |
| 公債費 | △5億4,573万円 |
| 貸付金 | △4億8,813万円 |

その他の経費の歳出決算総額に占める割合は、20.2%で前年度と比べて1.6ポイント低くなっている。



## ウ 翌年度繰越状況

(単位：千円、件)

| 区 分  |        | 繰越明許費     |    | 事故繰越    |    | 計         |    |
|------|--------|-----------|----|---------|----|-----------|----|
|      |        | 繰越額       | 件数 | 繰越額     | 件数 | 繰越額       | 件数 |
| 2 款  | 総 務 費  | 26,300    | 2  | —       | —  | 26,300    | 2  |
| 3 款  | 民 生 費  | 346,738   | 9  | 6,793   | 1  | 353,531   | 10 |
| 4 款  | 衛 生 費  | 1,387,120 | 2  | —       | —  | 1,387,120 | 2  |
| 6 款  | 農林水産業費 | 2,782     | 1  | —       | —  | 2,782     | 1  |
| 7 款  | 商 工 費  | 18,781    | 1  | —       | —  | 18,781    | 1  |
| 8 款  | 土 木 費  | 2,744,806 | 26 | 184,073 | 2  | 2,928,880 | 28 |
| 10 款 | 教 育 費  | 1,381,686 | 20 | —       | —  | 1,381,686 | 20 |
| 合 計  |        | 5,908,215 | 61 | 190,866 | 3  | 6,099,082 | 64 |

翌年度繰越額 60 億 9,908 万円 (64 件) は、繰越明許費 59 億 821 万円 (61 件)、事故繰越 1 億 9,086 万円 (3 件) となっている。前年度の繰越額 176 億 6,295 万円 (75 件) と比べて 115 億 6,387 万円減少している。

## エ 不用額の状況

本年度の不用額 97 億 9,856 万円の主なものは、次のとおりである。

|     |            |
|-----|------------|
| 民生費 | 59億9,344万円 |
| 衛生費 | 14億2,624万円 |
| 教育費 | 7億5,058万円  |
| 総務費 | 5億6,743万円  |
| 商工費 | 4億6,666万円  |

不用額を前年度と比べると、25 億 6,724 万円 (35.5%) 増加している。

## オ 各款別執行状況

### 第 1 款 議会費

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分     | 予算現額    | 支出済額    | 翌年度繰越額 | 不用額    | 執行率    |  |
|---------|---------|---------|--------|--------|--------|--|
| 令和 4 年度 | 758,130 | 748,461 | —      | 9,668  | 98.7   |  |
| 令和 3 年度 | 733,709 | 718,196 | —      | 15,512 | 97.9   |  |
| 比 較     | 増減額     | 24,421  | 30,265 | —      | Δ5,844 |  |
|         | 増減率     | 3.3     | 4.2    | —      | Δ37.7  |  |

議会費は、第1項第1目議会費のみである。

予算現額7億5,813万円に対し、支出済額は7億4,846万円で、執行率は98.7%となっており、支出済額の歳出決算総額に占める割合は0.4%である。

支出済額7億4,846万円の主なものは、次のとおりである。

|             |           |
|-------------|-----------|
| 報酬          | 2億9,470万円 |
| 職員手当等       | 1億4,136万円 |
| 共済費         | 1億2,246万円 |
| 給料          | 8,279万円   |
| 負担金、補助及び交付金 | 4,473万円   |

支出済額を前年度と比べると、3,026万円（4.2%）増加している。

増減の主なものは、次のとおりである。

|         |         |
|---------|---------|
| 議員報酬等   | 1,561万円 |
| 議会活動費   | 1,243万円 |
| 議会運営事務費 | △135万円  |

不用額966万円の主なものは、次のとおりである。

|       |       |
|-------|-------|
| 旅費    | 503万円 |
| 職員手当等 | 105万円 |
| 報酬    | 101万円 |

## 第2款 総務費

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区分    | 予算現額       | 支出済額       | 翌年度繰越額     | 不用額      | 執行率      |
|-------|------------|------------|------------|----------|----------|
| 令和4年度 | 19,316,970 | 18,723,236 | 26,300     | 567,434  | 96.9     |
| 令和3年度 | 22,547,611 | 21,453,020 | 426,210    | 668,380  | 95.1     |
| 比較    | 増減額        | △3,230,641 | △2,729,784 | △399,910 | △100,946 |
|       | 増減率        | △14.3      | △12.7      | △93.8    | △15.1    |

予算現額193億1,697万円に対し、支出済額は187億2,323万円で、執行率は96.9%となっており、支出済額の歳出決算総額に占める割合は10.4%である。

支出済額187億2,323万円の主なものは、次のとおりである。

|           |            |
|-----------|------------|
| 一般管理費     | 55億5,759万円 |
| 減債基金費     | 36億2,958万円 |
| 財政調整基金費   | 32億3,925万円 |
| 企画費       | 12億3,971万円 |
| 戸籍住民基本台帳費 | 8億2,633万円  |

支出済額を前年度と比べると、27億2,978万円（12.7%）減少している。

増減の主なものは、次のとおりである。

新真和志支所複合施設建設事業

9億 359万円

減債基金積立金

4億2,779万円

小禄支所建設整備事業

3億1,752万円

新文化芸術発信拠点施設整備事業

△38億5,624万円

財政調整基金積立金

△8億 332万円

翌年度繰越額 2,630 万円（繰越明許費）の内訳は、次のとおりである。

市民活動支援センターオンライン会議環境整備事業

1,892万円

パレット市民劇場客席天井耐震化事業

738万円

不用額 5億 6,743 万円の主なものは、次のとおりである。

一般管理費

3億7,221万円

文化費

3,302万円

過誤納還付金

2,701万円

### 第3款 民生費

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分    | 予算現額        | 支出済額       | 翌年度繰越額    | 不用額        | 執行率       |  |
|--------|-------------|------------|-----------|------------|-----------|--|
| 令和4年度  | 102,236,898 | 95,889,921 | 353,531   | 5,993,446  | 93.8      |  |
| 令和3年度  | 100,366,175 | 89,606,299 | 6,695,745 | 4,064,130  | 89.3      |  |
| 比<br>較 | 増減額         | 1,870,723  | 6,283,621 | Δ6,342,214 | 1,929,316 |  |
|        | 増減率         | 1.9        | 7.0       | Δ94.7      | 47.5      |  |

予算現額 1,022 億 3,689 万円に対し、支出済額は 958 億 8,992 万円で、執行率は 93.8% となっており、支出済額の歳出決算総額に占める割合は 53.4% である。

支出済額 958 億 8,992 万円の主なものは、次のとおりである。

扶助費 229億5,616万円

児童措置費 175億1,608万円

障害者福祉費 153億9,435万円

社会福祉総務費 140億4,938万円

児童福祉総務費 110億1,452万円

老人福祉費 84億4,599万円

支出済額を前年度と比べると、62 億 8,362 万円 (7.0%) 増加している。

増減の主なものは、次のとおりである。

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業

45億5,607万円

価格高騰緊急支援給付金事業（住民税非課税世帯等）

22億9,947万円

令和4年度子育て世帯生活支援特別給付金（那覇市新型コロナウイルス感染症対応）

22億6,600万円

令和3年度子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）

△26億6,946万円

令和3年度子育て世帯への臨時特別給付（追加給付分）

△26億6,170万円

翌年度繰越額3億5,353万円（繰越明許費及び事故繰越）の主なものは、次のとおりである。

宇栄原こども園園舎建設補助事業

1億9,158万円

老人福祉センター等改修事業 7,424万円

老朽化保育所増改築等事業 3,245万円

不用額59億9,344万円の主なものは、次のとおりである。

社会福祉総務費 27億8,807万円

扶助費 10億1,029万円

児童措置費 8億8,824万円

児童福祉総務費 7億9,703万円

母子福祉費 2億3,230万円

#### 第4款 衛生費

この款の決算状況は、次のとおりである。

（単位：千円、％）

| 区分    | 予算現額       | 支出済額       | 翌年度繰越額    | 不用額       | 執行率     |
|-------|------------|------------|-----------|-----------|---------|
| 令和4年度 | 16,299,733 | 13,486,368 | 1,387,120 | 1,426,244 | 82.7    |
| 令和3年度 | 15,431,866 | 14,199,183 | 0         | 1,232,682 | 92.0    |
| 比較    | 増減額        | 867,867    | △712,815  | 1,387,120 | 193,561 |
|       | 増減率        | 5.6        | △5.0      | 皆増        | 15.7    |

予算現額162億9,973万円に対し、支出済額は134億8,636万円で、執行率は82.7%となっており、支出済額の歳出決算総額に占める割合は7.5%である。

支出済額134億8,636万円の主なものは、次のとおりである。

保健衛生総務費 39億2,889万円

感染症対策費 25億4,162万円

|       |            |
|-------|------------|
| 予防費   | 23億9,139万円 |
| 塵芥処理費 | 23億8,933万円 |
| 清掃総務費 | 8億7,426万円  |

支出済額を前年度と比べると、7億1,281万円（5.0%）減少している。  
増減の主なものは、次のとおりである。

|                    |            |
|--------------------|------------|
| 感染症予防事業費           | 3億3,838万円  |
| 水道事業会計負担金（新型コロナ関連） | 2億6,900万円  |
| 感染症予防事業費（新型コロナ関連）  | 1億1,669万円  |
| 新型コロナウイルスワクチン接種事業  | △6億5,566万円 |
| 病院事業債貸付金           | △5億6,350万円 |

翌年度繰越額13億8,712万円（繰越明許費）の内訳は、次のとおりである。

|            |            |
|------------|------------|
| 病院事業債貸付金   | 13億8,060万円 |
| 塵芥収集車両購入事業 | 652万円      |

不用額14億2,624万円の主なものは、次のとおりである。

|        |           |
|--------|-----------|
| 感染症対策費 | 8億6,297万円 |
| 予防費    | 3億6,613万円 |
| 母子保健費  | 8,562万円   |
| 健康増進費  | 3,692万円   |
| 清掃総務費  | 2,493万円   |

## 第5款 労働費

この款の決算状況は、次のとおりである。

（単位：千円、%）

| 区 分    | 予算現額   | 支出済額   | 翌年度繰越額 | 不用額   | 執行率   |
|--------|--------|--------|--------|-------|-------|
| 令和4年度  | 35,917 | 33,425 | -      | 2,491 | 93.1  |
| 令和3年度  | 36,917 | 36,224 | -      | 692   | 98.1  |
| 比<br>較 | 増減額    | △1,000 | △2,798 | -     | 1,798 |
|        | 増減率    | △2.7   | △7.7   | -     | 259.8 |

労働費は、第1項第1目労働諸費のみである。

予算現額3,591万円に対し、支出済額は3,342万円で、執行率は93.1%となっており、歳出決算総額に占める割合は0.0%である。

支出済額3,342万円の主なものは、次のとおりである。

|     |         |
|-----|---------|
| 委託料 | 2,060万円 |
|-----|---------|

|       |       |
|-------|-------|
| 給料    | 499万円 |
| 職員手当等 | 412万円 |

支出済額を前年度と比べると、279万円（7.7%）減少している。  
増減の内訳は、次のとおりである。

|                     |        |
|---------------------|--------|
| ファミリーサポートセンター管理運営事業 | 10万円   |
| 職員給与費（労働諸費）         | △287万円 |
| 一般事務費               | △2万円   |

不用額249万円の主なものは、次のとおりである。

|       |       |
|-------|-------|
| 委託料   | 140万円 |
| 職員手当等 | 64万円  |
| 給料    | 17万円  |

## 第6款 農林水産業費

この款の決算状況は、次のとおりである。

（単位：千円、%）

| 区 分    | 予算現額    | 支出済額    | 翌年度繰越額 | 不用額    | 執行率    |  |
|--------|---------|---------|--------|--------|--------|--|
| 令和4年度  | 218,409 | 192,453 | 2,782  | 23,173 | 88.1   |  |
| 令和3年度  | 198,988 | 181,053 | 10,000 | 7,934  | 91.0   |  |
| 比<br>較 | 増減額     | 19,421  | 11,400 | △7,218 | 15,238 |  |
|        | 増減率     | 9.8     | 6.3    | △72.2  | 192.1  |  |

予算現額2億1,840万円に対し、支出済額は1億9,245万円で、執行率は88.1%となっており、支出済額の歳出決算総額に占める割合は0.1%である。

支出済額1億9,245万円の主なものは、次のとおりである。

|               |         |
|---------------|---------|
| 水産業振興費        | 7,744万円 |
| 那覇市森林環境譲与税基金費 | 3,628万円 |
| 水産業総務費        | 2,725万円 |

支出済額を前年度と比べると、1,140万円（6.3%）増加している。  
増減の主なものは、次のとおりである。

|               |          |
|---------------|----------|
| 泊漁港再整備事業      | 1,852万円  |
| 燃油高騰対策漁業者支援事業 | 1,544万円  |
| 一般農道改良事業      | △3,016万円 |

翌年度繰越額278万円（繰越明許費）は、次のとおりである。

|                 |       |
|-----------------|-------|
| 那覇市肥料価格高騰緊急対策事業 | 278万円 |
|-----------------|-------|

不用額2,317万円の主なものは、次のとおりである。

|        |         |
|--------|---------|
| 水産業振興費 | 1,939万円 |
|--------|---------|



|       |       |
|-------|-------|
| 農業総務費 | 104万円 |
| 農業振興費 | 100万円 |

## 第7款 商工費

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分    | 予算現額      | 支出済額       | 翌年度繰越額     | 不用額        | 執行率     |  |
|--------|-----------|------------|------------|------------|---------|--|
| 令和4年度  | 4,311,579 | 3,826,129  | 18,781,000 | 466,669    | 88.7    |  |
| 令和3年度  | 6,832,553 | 3,939,855  | 2,647,267  | 245,430    | 57.7    |  |
| 比<br>較 | 増減額       | △2,520,974 | △113,726   | 16,133,733 | 221,239 |  |
|        | 増減率       | △36.9      | △2.9       | 609.4      | 90.1%   |  |

予算現額43億1,157万円に対し、支出済額は38億2,612万円で、執行率は88.7%となっており、支出済額の歳出決算総額に占める割合は2.1%である。

支出済額38億2,612万円の主なものは、次のとおりである。

|         |            |
|---------|------------|
| 市場管理費   | 25億2,022万円 |
| 観光費     | 6億6,618万円  |
| 商工業振興費  | 3億7,898万円  |
| 商工総務費   | 2億4,759万円  |
| 消費生活対策費 | 1,313万円    |

支出済額を前年度と比べると、1億1,372万円(2.9%)減少している。

増減の主なものは、次のとおりである。

|                            |            |
|----------------------------|------------|
| 沖縄の食の魅力発信拠点整備事業            | 11億 585万円  |
| 那覇市地域消費促進事業                | △3億7,937万円 |
| 那覇市新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金給付事業 | △3億2,546万円 |
| 那覇市『雇用を守る』事業者支援事業          | △2億7,441万円 |
| 第一牧志公設市場再整備事業              | △1億1,340万円 |

翌年度繰越額1,878万円(繰越明許費)は、すべて沖縄の食の魅力発信拠点整備事業である。

不用額4億6,666万円の主なものは、次のとおりである。

|        |           |
|--------|-----------|
| 市場管理費  | 2億2,237万円 |
| 観光費    | 1億9,902万円 |
| 商工業振興費 | 4,347万円   |

## 第8款 土木費

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分    | 予算現額       | 支出済額       | 翌年度繰越額    | 不用額        | 執行率     |
|--------|------------|------------|-----------|------------|---------|
| 令和4年度  | 17,926,831 | 14,668,560 | 2,928,880 | 329,390    | 81.8    |
| 令和3年度  | 15,186,346 | 10,366,033 | 4,677,749 | 142,563    | 68.3    |
| 比<br>較 | 増減額        | 2,740,485  | 4,302,527 | Δ1,748,868 | 186,826 |
|        | 増減率        | 18.0       | 41.5      | Δ37.4      | 131.0   |

予算現額 179 億 2,683 万円に対し、支出済額は 146 億 6,856 万円で、執行率は 81.8% となっており、支出済額の歳出決算総額に占める割合は 8.2% である。

支出済額 146 億 6,856 万円の主なものは、次のとおりである。

|         |            |
|---------|------------|
| 住宅建設費   | 45億6,133万円 |
| 都市計画総務費 | 31億9,276万円 |
| 公園費     | 13億2,643万円 |
| 住宅管理費   | 12億3,471万円 |
| 街路事業費   | 9億3,931万円  |

支出済額を前年度と比べると、43 億 252 万円（41.5%）増加している。

増減の主なものは、次のとおりである。

|                     |            |
|---------------------|------------|
| 地域居住機能再生推進事業        | 22億3,099万円 |
| 沖縄都市モノレールインフラ外整備事業  | 16億9,776万円 |
| モノレール・インフラ等修繕       | 1億4,234万円  |
| 公園整備事業（社会資本整備総合交付金） | 1億2,740万円  |
| 街路整備事業（公共投資交付金）     | Δ3億7,158万円 |

翌年度繰越額 29 億 2,888 万円（繰越明許費及び事故繰越）の主なものは、次のとおりである。

|                    |           |
|--------------------|-----------|
| 地域居住機能再生推進事業       | 9億2,989万円 |
| 沖縄都市モノレールインフラ外整備事業 | 5億9,274万円 |
| 街路整備事業（公共投資交付金）    | 3億9,535万円 |
| 道路新設改良事業（社会資本交付金）  | 2億8,482万円 |
| モノレール・インフラ等修繕      | 2億 333万円  |

不用額 3 億 2,939 万円の主なものは、次のとおりである。

|           |              |
|-----------|--------------|
| 住宅建設費     | 1 億 1,349 万円 |
| 住宅管理費     | 6,449 万円     |
| 公園費       | 5,828 万円     |
| 公共下水道費    | 3,160 万円     |
| 交通安全施設整備費 | 1,450 万円     |

## 第 9 款 消防費

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分     | 予算現額      | 支出済額      | 翌年度繰越額  | 不用額     | 執行率    |  |
|---------|-----------|-----------|---------|---------|--------|--|
| 令和 4 年度 | 3,247,378 | 3,162,140 | 0       | 85,237  | 97.4   |  |
| 令和 3 年度 | 3,226,532 | 3,043,745 | 90,245  | 92,540  | 94.3   |  |
| 比<br>較  | 増減額       | 20,846    | 118,395 | △90,245 | △7,303 |  |
|         | 増減率       | 0.6       | 3.9     | 皆減      | △7.9   |  |

予算現額 32 億 4,737 万円に対し、支出済額は 31 億 6,214 万円で、執行率は 97.4% となっており、支出済額の歳出決算総額に占める割合は 1.8% である。

支出済額 31 億 6,214 万円の主なものは、次のとおりである。

|       |               |
|-------|---------------|
| 常備消防費 | 25 億 8,496 万円 |
| 消防施設費 | 4 億 1,774 万円  |
| 災害対策費 | 1 億 3,324 万円  |

支出済額を前年度と比べると、1 億 1,839 万円 (3.9%) 増加している。

増減の主なものは、次のとおりである。

|                 |                |
|-----------------|----------------|
| (仮称) 小祿南出張所整備事業 | 1 億 5,914 万円   |
| ポンプ車購入事業        | 4,595 万円       |
| 消防局庁舎空調設備更新事業   | 4,008 万円       |
| 那覇市防災情報システム整備事業 | △ 1 億 3,397 万円 |
| 災害備蓄品整備事業       | △ 8,414 万円     |

不用額 8,523 万円の主なものは、次のとおりである。

|       |          |
|-------|----------|
| 常備消防費 | 4,223 万円 |
| 災害対策費 | 3,302 万円 |
| 消防施設費 | 752 万円   |

## 第10款 教育費

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分    | 予算現額       | 支出済額       | 翌年度繰越額    | 不用額        | 執行率    |  |
|--------|------------|------------|-----------|------------|--------|--|
| 令和4年度  | 17,350,596 | 15,218,321 | 1,381,686 | 750,588    | 87.7   |  |
| 令和3年度  | 18,260,644 | 14,459,954 | 3,115,736 | 684,953    | 79.2   |  |
| 比<br>較 | 増減額        | △910,048   | 758,367   | △1,734,049 | 65,634 |  |
|        | 増減率        | △5.0       | 5.2       | △55.7      | 9.6    |  |

予算現額173億5,059万円に対し、支出済額は152億1,832万円で、執行率は87.7%となっており、支出済額の歳出決算総額に占める割合は8.5%である。

支出済額152億1,832万円の主なものは、次のとおりである。

|             |            |
|-------------|------------|
| 学校建設費（小学校費） | 48億 838万円  |
| 学校管理費（小学校費） | 18億 132万円  |
| 事務局費        | 14億3,865万円 |
| 文化財保護費      | 12億1,792万円 |
| 保健体育総務費     | 10億8,520万円 |

支出済額を前年度と比べると、7億5,836万円（5.2%）増加している。

増減の主なものは、次のとおりである。

|                |             |
|----------------|-------------|
| 崇元寺跡保存整備事業     | 8億 942万円    |
| 識名小学校校舎建設事業    | 6億5,633万円   |
| 天妃小学校校舎建設事業    | 6億3,879万円   |
| 若狭小学校校舎建設事業    | △18億1,580万円 |
| 垣花小学校屋内運動場建設事業 | △6億5,232万円  |

翌年度繰越額13億8,168万円（繰越明許費）の主なものは、次のとおりである。

|                  |           |
|------------------|-----------|
| 天妃小学校校舎建設事業      | 3億3,461万円 |
| 識名小学校屋内運動場建設事業   | 2億2,663万円 |
| 松島中学校屋内運動場建設事業   | 1億3,161万円 |
| 高良小学校屋内運動場建設事業   | 1億1,128万円 |
| 小学校環境整備事業（トイレ整備） | 8,038万円   |

不用額7億5,058万円の主なものは、次のとおりである。

|             |           |
|-------------|-----------|
| 学校建設費（小学校費） | 2億1,796万円 |
| 学校管理費（小学校費） | 1億3,191万円 |

|             |          |
|-------------|----------|
| 文化財保護費      | 1億 718万円 |
| 学校管理費（中学校費） | 6,613万円  |
| 学校給食費       | 5,398万円  |

## 第11款 災害復旧費

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分    | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|--------|------|------|--------|-----|-----|
| 令和4年度  | 4    | 0    | -      | 4   | 0.0 |
| 令和3年度  | 4    | 0    | -      | 4   | 0.0 |
| 比<br>較 | 増減額  | 0    | -      | 0   |     |
|        | 増減率  | 0.0  | -      | 0.0 |     |

## 第12款 公債費

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分    | 予算現額       | 支出済額       | 翌年度繰越額   | 不用額    | 執行率   |
|--------|------------|------------|----------|--------|-------|
| 令和4年度  | 13,585,142 | 13,579,208 | -        | 5,933  | 100.0 |
| 令和3年度  | 14,134,660 | 14,125,786 | -        | 8,873  | 99.9  |
| 比<br>較 | 増減額        | △549,518   | △546,578 | △2,939 |       |
|        | 増減率        | △3.9       | △3.9     | △33.1  |       |

予算現額 135億 8,514万円に対し、支出済額 135億 7,920万円で、執行率は 100.0% となっており、歳出決算総額に占める割合は 7.6%である。

支出済額 135億 7,920万円の内訳は、次のとおりである。

|    |             |
|----|-------------|
| 元金 | 129億2,018万円 |
| 利子 | 6億5,902万円   |

支出済額を前年度と比べると、5億 4,657万円 (3.9%) 減少している。

減の内訳は、次のとおりである。

|    |             |
|----|-------------|
| 元金 | △ 4億8,165万円 |
| 利子 | △6,492万円    |

不用額 593万円の主なものは、次のとおりである。

|    |       |
|----|-------|
| 利子 | 593万円 |
|----|-------|

### 第 13 款 諸支出金

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分     | 予算現額 | 支出済額 | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率 |
|---------|------|------|--------|-----|-----|
| 令和 4 年度 | 1    | 0    | -      | 1   | 0.0 |
| 令和 3 年度 | 1    | 0    | -      | 1   | 0.0 |
| 比<br>較  | 増減額  | -    | -      | 0   |     |
|         | 増減率  | -    | -      | 0.0 |     |

### 第 14 款 予備費

この款の決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分     | 当初予算額   | 補正予算額    | 充用額      | 不用額     |
|---------|---------|----------|----------|---------|
| 令和 4 年度 | 200,000 | -        | 61,720   | 138,279 |
| 令和 3 年度 | 500,000 | 200,000  | 632,385  | 67,614  |
| 比<br>較  | 増減額     | Δ300,000 | Δ570,665 | 70,665  |
|         | 増減率     | Δ60.0    | 皆減       | 104.5   |

充用の主なものは次のとおりである。

感染症予防事業費 1,534万円

令和 4 年度子育て世帯生活支援特別給付金

(那覇市新型コロナウイルス感染症対応)

1,103万円

感染症予防事業費(新型コロナ関連) 832万円

出産・子育て応援事業 681万円

令和 4 年度子育て世帯生活支援特別給付金

(ひとり親世帯分) 424万円

充用額を前年度と比べると、5億7,066万円(90.2%)減少している。

不用額は1億3,827万円となっている。

### 3 特別会計

#### (1) 土地区画整理事業特別会計

##### ア 概況

本年度の決算額は、歳入 1,111 万円、歳出 933 万円で、歳入歳出差引額である形式収支額は 178 万円となっている。

実質収支額は 178 万円で、前年度実質収支額 247 万円を差し引いた単年度収支額では、68 万円の赤字となっている。

一般会計からの繰入金は、375 万円である。

平成 25 年度に真嘉比古島第二地区の換地処分を終え、平成 26 年度からは、清算業務として地権者に対し清算金の交付及び徴収を行っており、令和 3 年度からは徴収のみとなっている。

土地区画整理事業特別会計の最近 3 か年における決算収支状況は、次のとおりである。  
(単位：千円)

| 区 分          | 令和 4 年度 | 令和 3 年度 | 令和 2 年度 |
|--------------|---------|---------|---------|
| 予 算 現 額      | 14,855  | 16,528  | 19,583  |
| 歳 入 決 算 額    | 11,113  | 12,935  | 15,713  |
| 歳 出 決 算 額    | 9,330   | 10,464  | 11,839  |
| 形 式 収 支 額    | 1,783   | 2,471   | 3,874   |
| 翌年度へ繰り越すべき財源 | -       | -       | -       |
| 実 質 収 支 額    | 1,783   | 2,471   | 3,874   |
| 単 年 度 収 支 額  | △688    | △1,403  | 23      |

##### イ 歳入

本年度の歳入決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分     | 予算現額<br>(A) | 調定額    | 収入済額<br>(B) | 不 納<br>欠損額 | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の比較(B)-<br>(A) | 収入率  |      |  |
|---------|-------------|--------|-------------|------------|------------|----------------------------------|------|------|--|
|         |             |        |             |            |            |                                  | 対予算  | 対調定  |  |
| 令和 4 年度 | 14,855      | 46,795 | 11,113      | 0          | 35,682     | △3,741                           | 74.8 | 23.7 |  |
| 令和 3 年度 | 16,528      | 51,899 | 12,935      | 476        | 38,487     | △3,592                           | 78.3 | 24.9 |  |
| 比 較     | 増減額         | △1,673 | △5,104      | △1,822     | △476       | △2,805                           |      |      |  |
|         | 増減率         | △10.1  | △9.8        | △14.1      | 皆減         | △7.3                             |      |      |  |

予算現額 1,485 万円に対し、収入済額は 1,111 万円で、収入率は 74.8%となっている。  
収入済額 1,111 万円の主なものは、次のとおりである。

|       |       |
|-------|-------|
| 清算徴収金 | 488万円 |
| 繰入金   | 375万円 |
| 繰越金   | 247万円 |

予算現額に対し収入済額は、374万円下回っている。

増減の主なものは、次のとおりである。

|        |        |
|--------|--------|
| 清算徴収金  | 85万円   |
| 保留地処分金 | △459万円 |

調定額 4,679 万円に対し、収入済額は 1,111 万円で、対調定収入率は 23.7%となっている。

収入済額を前年度と比べると、182 万円（14.1%）減少している。

減の主なものは、次のとおりである。

|     |        |
|-----|--------|
| 繰越金 | △140万円 |
|-----|--------|

## ウ 歳 出

本年度の歳出決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分    | 予算現額   | 支出済額   | 翌年度繰越額 | 不用額   | 執行率  |  |
|--------|--------|--------|--------|-------|------|--|
| 令和4年度  | 14,855 | 9,330  | -      | 5,524 | 62.8 |  |
| 令和3年度  | 16,528 | 10,464 | -      | 6,063 | 63.3 |  |
| 比<br>較 | 増減額    | △1,673 | △1,134 | -     | △538 |  |
|        | 増減率    | △10.1  | △10.8  | -     | △8.9 |  |

予算現額 1,485 万円に対し、支出済額は 933 万円で、執行率は 62.8%となっている。

支出済額 933 万円の主なものは、次のとおりである。

|           |       |
|-----------|-------|
| 土地区画整理総務費 | 712万円 |
| 公債費       | 191万円 |

支出済額を前年度と比べると、113 万円（10.8%）減少している。

増減の主なものは、次のとおりである。

|           |        |
|-----------|--------|
| 土地区画整理事業費 | 28万円   |
| 土地区画整理総務費 | △142万円 |

不用額 552 万円の主なものは、次のとおりである。

|           |       |
|-----------|-------|
| 基金積立金     | 459万円 |
| 土地区画整理総務費 | 52万円  |
| 土地区画整理事業費 | 41万円  |



## (2) 国民健康保険事業特別会計

### ア 概況

本年度の決算額は、歳入 367 億 5,877 万円、歳出 366 億 6,278 万円で、歳入歳出差引額である形式収支額は 9,599 万円となっている。

実質収支額は 9,599 万円で、前年度実質収支額 6,513 万円を差し引いた単年度収支額では 3,085 万円の黒字となっている。

国民健康保険事業特別会計の最近 3 か年における決算収支状況は、次のとおりである。  
(単位：千円)

| 区 分          | 令和 4 年度    | 令和 3 年度    | 令和 2 年度    |
|--------------|------------|------------|------------|
| 予 算 現 額      | 39,012,602 | 38,121,181 | 37,664,311 |
| 歳 入 決 算 額    | 36,758,777 | 36,492,264 | 36,312,920 |
| 歳 出 決 算 額    | 36,662,785 | 36,427,125 | 36,261,021 |
| 形 式 収 支 額    | 95,992     | 65,139     | 51,898     |
| 翌年度へ繰り越すべき財源 | -          | -          | -          |
| 実 質 収 支 額    | 95,992     | 65,139     | 51,898     |
| 単 年 度 収 支 額  | 30,853     | 13,241     | △447,955   |

### イ 歳入

本年度の歳入決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分     | 予算現額<br>(A) | 調定額        | 収入済額<br>(B) | 不 納<br>欠損額 | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の 比 較<br>(B)-(A) | 収入率  |      |
|---------|-------------|------------|-------------|------------|------------|------------------------------------|------|------|
|         |             |            |             |            |            |                                    | 対予算  | 対調定  |
| 令和 4 年度 | 39,012,602  | 38,391,897 | 36,758,777  | 145,430    | 1,518,657  | △2,253,824                         | 94.2 | 95.7 |
| 令和 3 年度 | 38,121,181  | 38,106,428 | 36,492,264  | 147,815    | 1,487,922  | △1,628,916                         | 95.7 | 95.8 |
| 比 較     | 増減額         | 891,421    | 285,468     | 266,512    | △2,385     | 30,734                             |      |      |
|         | 増減率         | 2.3        | 0.7         | 0.7        | △1.6       | 2.1                                |      |      |

※収入済額には、還付未済額（令和 4 年度=3,096 万円、令和 3 年度=2,157 万円）が含まれる。

予算現額 390 億 1,260 万円に対し、収入済額は 367 億 5,877 万円で、収入率は 94.2% となっている。

収入済額 367 億 5,877 万円の主なものは、次のとおりである。

|         |             |
|---------|-------------|
| 県支出金    | 255億9,411万円 |
| 国民健康保険税 | 65億 427万円   |
| 繰入金     | 44億8,841万円  |
| 諸収入     | 9,852万円     |

予算現額に対し、収入済額は 22 億 5,382 万円下回っている。  
増減の主なものは、次のとおりである。

|         |             |
|---------|-------------|
| 国民健康保険税 | 8 億3,320万円  |
| 諸収入     | 1,125万円     |
| 県支出金    | △21億7,721万円 |
| 繰入金     | △9 億2,129万円 |

調定額 383 億 9,189 万円に対し、収入済額は 367 億 5,877 万円で、収入率は 95.7% となっている。

収入済額を前年度と比べると、2 億 6,651 万円 (0.7%) 増加している。  
増減の主なものは、次のとおりである。

|         |             |
|---------|-------------|
| 国民健康保険税 | 7 億4,877万円  |
| 繰入金     | 1 億7,451万円  |
| 県支出金    | △5 億8,129万円 |
| 国庫支出金   | △6,102万円    |

収入未済額 15 億 1,865 万円の内訳は、次のとおりである。

|         |            |
|---------|------------|
| 国民健康保険税 | 13億6,891万円 |
| 諸収入     | 1 億4,973万円 |

国民健康保険税の収入状況は、次のとおりである。

### 国民健康保険税収入状況

(単位：千円、%)

| 区分            | 予算現額  | 調定額       | 収入済額      | 不納<br>欠損額 | 収入<br>未済額 | 収入率       |       |      |
|---------------|-------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------|------|
|               |       |           |           |           |           | 対予算       | 対調定   |      |
| 令和<br>4<br>年度 | 現年課税分 | 5,449,060 | 6,658,362 | 6,238,652 | 1,694     | 448,651   | 114.5 | 93.7 |
|               | 滞納繰越分 | 222,012   | 1,329,297 | 265,514   | 143,735   | 920,267   | 119.6 | 20.0 |
|               | 計     | 5,671,072 | 7,987,659 | 6,504,167 | 145,430   | 1,368,918 | 114.7 | 81.4 |
| 令和<br>3<br>年度 | 現年課税分 | 5,125,090 | 5,819,095 | 5,481,557 | 1,588     | 357,207   | 107.0 | 94.2 |
|               | 滞納繰越分 | 228,523   | 1,413,316 | 273,946   | 146,227   | 993,458   | 119.9 | 19.4 |
|               | 計     | 5,353,613 | 7,232,411 | 5,755,503 | 147,815   | 1,350,666 | 107.5 | 79.6 |
| 比<br>較        | 増減額   | 317,459   | 755,248   | 748,663   | △2,385    | 18,252    |       |      |
|               | 増減率   | 5.9       | 10.4      | 13.0      | △1.6      | 1.4       |       |      |

※収入済額には、還付未済額（令和4年度=3,096万円、令和3年度=2,157万円）が含まれる。

本年度の国民健康保険税についてみると、収入済額は 65 億 416 万円で、前年度と比べて、7 億 4,866 万円 (13.0%) 増加している。

収入未済額は、13 億 6,891 万円で、前年度と比べて 1,825 万円 (1.4%) 増加してい

る。

不納欠損額の内容は、次のとおりである。

(単位：千円、件)

| 区 分     | 地方税法第 15 条の 7 第 4 項、第 5 項の規定によるもの |        | 地方税法第 18 条の規定によるもの |     | 合 計     |        |      |
|---------|-----------------------------------|--------|--------------------|-----|---------|--------|------|
|         | 不納欠損額                             | 件 数    | 不納欠損額              | 件 数 | 不納欠損額   | 件 数    |      |
| 令和 4 年度 | 145,430                           | 6,428  | -                  | -   | 145,430 | 6,428  |      |
| 令和 3 年度 | 147,815                           | 6,888  | -                  | -   | 147,816 | 6,888  |      |
| 比 較     | 増減額・件数                            | △2,385 | △460               | -   | -       | △2,386 | △460 |
|         | 増減率                               | △1.6   | △6.7               | -   | -       | △1.6   | △6.7 |

本年度の不納欠損額は、1 億 4,543 万円で、前年度と比べて 2,385 万円 (1.6%) 減少している。

#### ウ 歳 出

本年度の歳出決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分     | 予算現額       | 支出済額       | 翌年度繰越額  | 不用額       | 執行率     |  |
|---------|------------|------------|---------|-----------|---------|--|
| 令和 4 年度 | 39,012,602 | 36,662,785 | -       | 2,349,816 | 94.0    |  |
| 令和 3 年度 | 38,121,181 | 36,427,125 | -       | 1,694,055 | 95.6    |  |
| 比 較     | 増減額        | 891,421    | 235,660 | -         | 655,760 |  |
|         | 増減率        | 2.3%       | 0.6%    | -         | 38.7%   |  |

予算現額 390 億 1,260 万円に対し、支出済額は 366 億 6,278 万円で、執行率は 94.0% となっている。

支出済額 366 億 6,278 万円の主なものは、次のとおりである。

|              |             |
|--------------|-------------|
| 保険給付費        | 246億5,998万円 |
| 国民健康保険事業費納付金 | 109億2,305万円 |
| 総務費          | 6 億4,447万円  |
| 諸支出金         | 2 億2,481万円  |
| 保健事業費        | 2 億1,046万円  |

支出済額を前年度と比べると、2 億 3,566 万円 (0.6%) 増加している。

増減の主なものは、次のとおりである。

|              |              |
|--------------|--------------|
| 国民健康保険事業費納付金 | 7 億 691万円    |
| 保険給付費        | △ 4 億3,746万円 |
| 諸支出金         | △3,203万円     |

不用額 23 億 4,981 万円の主なものは、次のとおりである。

|       |            |
|-------|------------|
| 保険給付費 | 20億5,918万円 |
| 予備費   | 2 億円       |
| 保健事業費 | 3,845万円    |

保険給付費、国民健康保険事業費納付金の支出済額を前年度と比べると、次のとおりである。

保険給付費、国民健康保険事業費納付金の状況

(単位：千円、%)

| 区 分  |            | 令和 4 年度    | 令和 3 年度    | 増減額      | 増減率   |
|--|------------|------------|------------|----------|-------|
| 保<br>険<br>給<br>付<br>費                                    | 療養諸費       | 20,996,240 | 21,261,084 | △264,843 | △1.2  |
|  | 高額療養費      | 3,526,514  | 3,671,948  | △145,434 | △4.0  |
|  | 移送費        | 0          | 0          | -        | -     |
|  | 出産育児諸費     | 126,305    | 153,990    | △27,684  | △18.0 |
|  | 葬祭諸費       | 10,925     | 10,425     | 500      | 4.8   |
|  | 小 計        | 24,659,985 | 25,097,447 | △437,462 | △1.7  |
| 国<br>民<br>健<br>康<br>保<br>険<br>事<br>業<br>費<br>納<br>付<br>金 | 医療給付費分     | 8,082,250  | 7,753,934  | 328,315  | 4.2   |
|  | 後期高齢者支援金等分 | 2,035,866  | 1,778,099  | 257,766  | 14.5  |
|  | 介護納付金分     | 804,934    | 684,100    | 120,833  | 17.7  |
|  | 小 計        | 10,923,050 | 10,216,134 | 706,916  | 6.9   |
| 合 計  |            | 35,583,036 | 35,313,582 | 269,453  | 0.8   |

保険給付費の決算額は、前年度と比べて 4 億 3,746 万円 (1.7%) 減少している。減の主なものは、次のとおりである。

|        |              |
|--------|--------------|
| 療養諸費   | △ 2 億6,484万円 |
| 高額療養費  | △ 1 億4,543万円 |
| 出産育児諸費 | △2,768万円     |

### (3) 市街地再開発事業特別会計

#### ア 概況

本年度の決算額は、歳入3億5,214万円、歳出3億5,196万円で、歳入歳出差引額である形式収支額は18万円である。実質収支額は18万円で、前年度実質収支額4万円を差し引いた単年度収支額では、14万円の黒字となっている。

市街地再開発事業特別会計の最近3か年における決算収支状況は、次のとおりである。

(単位：千円)

| 区 分          | 令和4年度   | 令和3年度   | 令和2年度     |
|--------------|---------|---------|-----------|
| 予 算 現 額      | 352,150 | 322,503 | 1,368,406 |
| 歳 入 決 算 額    | 352,149 | 322,502 | 1,353,405 |
| 歳 出 決 算 額    | 351,962 | 322,456 | 1,352,368 |
| 形 式 収 支 額    | 187     | 45      | 1,036     |
| 翌年度へ繰り越すべき財源 | 0       | 0       | 0         |
| 実 質 収 支 額    | 187     | 45      | 1,036     |
| 単 年 度 収 支 額  | 142     | △990    | 750       |

#### イ 歳入

本年度の歳入決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分   | 予算現額<br>(A) | 調定額     | 収入済額<br>(B) | 不 納<br>欠損額 | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の 比 較<br>(B)-(A) | 収入率   |       |
|-------|-------------|---------|-------------|------------|------------|------------------------------------|-------|-------|
|       |             |         |             |            |            |                                    | 対予算   | 対調定   |
| 令和4年度 | 352,150     | 352,149 | 352,149     | -          | 0          | 0                                  | 100.0 | 100.0 |
| 令和3年度 | 322,503     | 322,502 | 322,502     | -          | 0          | 0                                  | 100.0 | 100.0 |
| 比 較   | 増減額         | 29,647  | 29,647      | -          | 0          |                                    |       |       |
|       | 増減率         | 9.2     | 9.2         | -          | 0          |                                    |       |       |

予算現額3億5,215万円に対し、収入済額は3億5,214万円で、収入率は100.0%となっている。

収入済額3億5,214万円の内訳は、次のとおりである。

|     |           |
|-----|-----------|
| 繰入金 | 3億5,210万円 |
| 繰越金 | 4万円       |

収入済額を前年度と比べると、2,964万円(9.2%)増加している。

増減の内訳は、次のとおりである。

|     |         |
|-----|---------|
| 繰入金 | 3,063万円 |
| 繰越金 | △99万円   |

## ウ 歳 出

本年度の歳出決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分    | 予算現額    | 支出済額    | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率   |  |
|--------|---------|---------|--------|-----|-------|--|
| 令和4年度  | 352,150 | 351,962 | -      | 187 | 99.9  |  |
| 令和3年度  | 322,503 | 322,456 | -      | 46  | 100.0 |  |
| 比<br>較 | 増減額     | 29,647  | 29,505 | -   | 141   |  |
|        | 増減率     | 9.2     | 9.2    | -   | 306.5 |  |

予算現額3億5,215万円に対し、支出済額は3億5,196万円で、執行率は99.9%となっている。

支出済額3億5,196万円の内訳は、次のとおりである。

|          |           |
|----------|-----------|
| 公債費      | 3億5,106万円 |
| 都市再開発事業費 | 89万円      |

支出済額を前年度と比べると、2,964万円(9.2%)増加している。

増減の内訳は、次のとおりである。

|          |         |
|----------|---------|
| 公債費      | 3,045万円 |
| 都市再開発事業費 | △94万円   |

不用額18万円の主なものは、次のとおりである。

|          |      |
|----------|------|
| 都市再開発事業費 | 18万円 |
|----------|------|

#### (4) 介護保険事業特別会計

##### ア 概況

本年度の決算額は、歳入 289 億 6,561 万円、歳出 280 億 466 万円で、歳入歳出差引額である形式収支額は 9 億 6,095 万円となっている。

実質収支額は、9 億 6,095 万円、前年度実質収支額 10 億 9,672 万円を差し引いた単年度収支額では、1 億 3,576 万円の赤字となっている。

一般会計からの繰入金は、46 億 8,336 万円となっている。

介護保険事業特別会計の最近 3 か年における決算収支状況は、次のとおりである。

(単位：千円)

| 区 分          | 令和 4 年度    | 令和 3 年度    | 令和 2 年度    |
|--------------|------------|------------|------------|
| 予 算 現 額      | 28,751,311 | 29,359,604 | 28,432,656 |
| 歳 入 決 算 額    | 28,965,618 | 29,334,027 | 28,249,252 |
| 歳 出 決 算 額    | 28,004,665 | 28,237,307 | 27,097,227 |
| 形 式 収 支 額    | 960,953    | 1,096,720  | 1,152,024  |
| 翌年度へ繰り越すべき財源 | -          | -          | -          |
| 実 質 収 支 額    | 960,953    | 1,096,720  | 1,152,024  |
| 単 年 度 収 支 額  | △135,767   | △55,304    | 472,607    |

##### イ 歳入

本年度の歳入決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分     | 予算現額<br>(A) | 調定額        | 収入済額<br>(B) | 不 納<br>欠損額 | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の 比 較<br>(B)-(A) | 収入率   |      |
|---------|-------------|------------|-------------|------------|------------|------------------------------------|-------|------|
|         |             |            |             |            |            |                                    | 対予算   | 対調定  |
| 令和 4 年度 | 28,751,311  | 29,225,059 | 28,965,618  | 80,393     | 194,575    | 214,307                            | 100.7 | 99.1 |
| 令和 3 年度 | 29,359,604  | 29,583,918 | 29,334,027  | 35,880     | 225,842    | △25,576                            | 99.9  | 99.2 |
| 比 較     | 増減額         | △608,293   | △358,858    | △368,409   | 44,512     | △31,266                            |       |      |
|         | 増減率         | △2.1       | △1.2        | △1.3       | 124.1      | △13.8                              |       |      |

※収入済額には、還付未済額（令和 4 年度=1,552 万円、令和 3 年度=1,183 万円）が含まれる。

予算現額 287 億 5,131 万円に対し、収入済額は 289 億 6,561 万円で、収入率は 100.7% となっている。

収入済額 289 億 6,561 万円の主なものは、次のとおりである。

|         |            |
|---------|------------|
| 国庫支出金   | 70億 932万円  |
| 支払基金交付金 | 68億4,057万円 |
| 介護保険料   | 55億5,520万円 |
| 繰入金     | 46億8,336万円 |

県支出金 37億7,156万円  
 予算現額に対し、収入済額は2億1,430万円上回っている。  
 増減の主なものは、次のとおりである。

国庫支出金 2億7,722万円  
 介護保険料 1億5,980万円  
 支払基金交付金 △2億 683万円  
 県支出金 △1,777万円

収入済額を前年度と比べると、3億6,840万円(1.3%)減少している。  
 増減の主なものは、次のとおりである。

介護保険料 7,934万円  
 国庫支出金 4,534万円  
 県支出金 △4億6,516万円  
 繰越金 △5,530万円

調定額292億2,505万円に対し、収入済額は289億6,561万円収入率は99.1%となっている。

収入未済額1億9,457万円は、主に介護保険料1億9,431万円である。  
 介護保険料の収入状況は、次のとおりである。

### 介護保険料収入状況

(単位：千円、%)

| 区 分           |       | 予算現額      | 調定額       | 収入済額      | 不 納<br>欠損額 | 収 入<br>未済額 | 収入率   |      |
|---------------|-------|-----------|-----------|-----------|------------|------------|-------|------|
|               |       |           |           |           |            |            | 対予算   | 対調定  |
| 令和<br>4<br>年度 | 現年徴収分 | 5,349,450 | 5,589,091 | 5,514,507 | 0          | 90,103     | 103.1 | 98.7 |
|               | 滞納繰越分 | 45,951    | 225,285   | 40,694    | 80,393     | 104,206    | 88.6  | 18.1 |
|               | 計     | 5,395,401 | 5,814,377 | 5,555,201 | 80,393     | 194,310    | 103.0 | 95.5 |
| 令和<br>3<br>年度 | 現年徴収分 | 5,321,817 | 5,497,955 | 5,420,960 | 0          | 88,788     | 101.9 | 98.6 |
|               | 滞納繰越分 | 39,995    | 227,742   | 54,894    | 35,880     | 137,006    | 137.3 | 24.1 |
|               | 計     | 5,361,812 | 5,725,697 | 5,475,854 | 35,880     | 225,795    | 102.1 | 95.6 |
| 比<br>較        | 増減額   | 33,589    | 88,679    | 79,346    | 44,512     | △31,484    |       |      |
|               | 増減率   | 0.6       | 1.5       | 1.4       | 124.1      | △13.9      |       |      |

※収入済額には、還付未済額（令和4年度=1,552万円、令和3年度=1,183万円、）が含まれる。

本年度の介護保険料についてみると、収入済額は55億5,520万円で、前年度と比べて、7,934万円(1.4%)増加している。

収入未済額は、1億9,431万円で、前年度と比べて3,148万円(13.9%)減少している。



## ウ 歳 出

本年度の歳出決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分    | 予算現額       | 支出済額       | 翌年度繰越額   | 不用額       | 執行率      |  |
|--------|------------|------------|----------|-----------|----------|--|
| 令和4年度  | 28,751,311 | 28,004,665 | 0        | 746,645   | 97.4     |  |
| 令和3年度  | 29,359,604 | 28,237,307 | 0        | 1,122,296 | 96.2     |  |
| 比<br>較 | 増減額        | △608,293   | △232,642 | 0         | △375,650 |  |
|        | 増減率        | △2.1       | △0.8     | 0         | △33.5    |  |

予算現額 287 億 5,131 万円に対し、支出済額は 280 億 466 万円、執行率は 97.4%となっている。

支出済額 280 億 466 万円の内訳は、次のとおりである。

|         |             |
|---------|-------------|
| 保険給付費   | 243億9,381万円 |
| 地域支援事業費 | 18億 278万円   |
| 総務費     | 6億8,982万円   |
| 諸支出金    | 6億8,783万円   |
| 基金積立金   | 4億3,040万円   |

支出済額を前年度と比べると、2億3,264万円(0.8%)減少している。

増減の内訳は、次のとおりである。

|         |            |
|---------|------------|
| 保険給付費   | 1億9,290万円  |
| 諸支出金    | 7,933万円    |
| 地域支援事業費 | 7,625万円    |
| 総務費     | △4億4,353万円 |
| 基金積立金   | △1億3,760万円 |

不用額 7 億 4,664 万円の主なものは、次のとおりである。

|         |           |
|---------|-----------|
| 保険給付費   | 6億4,128万円 |
| 地域支援事業費 | 6,194万円   |
| 総務費     | 3,520万円   |

## (5) 後期高齢者医療特別会計

### ア 概況

本年度の決算額は、歳入 37 億 1,714 万円、歳出 36 億 9,227 万円で、歳入歳出差引額である形式収支額は 2,487 万円となっている。

当年度の実質収支額は 2,487 万円で、前年度実質収支額 2,013 万円を差し引いた単年度収支額では、473 万円の黒字となっている。

一般会計からの繰入金は、6 億 5,688 万円となっている。

後期高齢者医療特別会計の最近 3 か年における決算収支状況は次のとおりである。

(単位：千円)

| 区 分          | 令和 4 年度   | 令和 3 年度   | 令和 2 年度   |
|--------------|-----------|-----------|-----------|
| 予 算 現 額      | 3,704,777 | 3,705,230 | 3,645,665 |
| 歳 入 決 算 額    | 3,717,149 | 3,521,213 | 3,636,263 |
| 歳 出 決 算 額    | 3,692,273 | 3,501,074 | 3,620,111 |
| 形 式 収 支 額    | 24,876    | 20,139    | 16,152    |
| 翌年度へ繰り越すべき財源 | -         | -         | -         |
| 実 質 収 支 額    | 24,876    | 20,139    | 16,152    |
| 単 年 度 収 支 額  | 4,737     | 3,987     | Δ3,596    |

### イ 歳入

本年度の歳入決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分     | 予算現額<br>(A) | 調定額       | 収入済額<br>(B) | 不 納<br>欠損額 | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の 比 較<br>(B)-(A) | 収入率   |      |  |
|---------|-------------|-----------|-------------|------------|------------|------------------------------------|-------|------|--|
|         |             |           |             |            |            |                                    | 対予算   | 対調定  |  |
| 令和 4 年度 | 3,704,777   | 3,742,449 | 3,717,149   | 4,301      | 29,977     | 12,372                             | 100.3 | 99.3 |  |
| 令和 3 年度 | 3,705,230   | 3,542,949 | 3,521,213   | 1,284      | 28,367     | Δ184,016                           | 95.0  | 99.4 |  |
| 比 較     | 増減額         | Δ453      | 199,499     | 195,935    | 3,016      | 1,609                              |       |      |  |
|         | 増減率         | 0.0       | 5.6         | 5.6        | 234.9      | 5.7                                |       |      |  |

※収入済額には、還付未済額（令和 4 年度=897 万円、令和 3 年度=791 万円）が含まれる。

予算現額 37 億 477 万円に対し、収入済額は 37 億 1,714 万円で、対予算収入率は 100.3% となっている。

収入済額 37 億 1,714 万円の主なものは、次のとおりである。

後期高齢者医療保険料 30 億 2,186 万円

繰入金 6 億 5,688 万円

予算現額に対し、収入済額は、1,273 万円上回っている。

増減の主なものは、次のとおりである。

|            |         |
|------------|---------|
| 後期高齢者医療保険料 | 2,196万円 |
| 諸収入        | △527万円  |
| 繰入金        | △465万円  |

収入済額を前年度と比べると、1億9,593万円(5.6%)増加している。  
増の主なものは、次のとおりである。

|            |           |
|------------|-----------|
| 後期高齢者医療保険料 | 1億6,589万円 |
| 繰入金        | 1,532万円   |
| 諸収入        | 1,063万円   |

調定額37億4,244万円に対し、収入済額は37億1,714万円で、対調定収入率は99.3%となっている。

#### 後期高齢者医療保険料普通徴収保険料収入状況

(単位：千円、%)

| 区 分           | 予算現額  | 調定額       | 収入済額      | 不 納<br>欠損額 | 収 入<br>未済額 | 収入率    |       |      |
|---------------|-------|-----------|-----------|------------|------------|--------|-------|------|
|               |       |           |           |            |            | 対予算    | 対調定   |      |
| 令和<br>4<br>年度 | 現年度分  | 1,577,035 | 1,622,055 | 1,601,542  | 17         | 21,996 | 101.6 | 98.7 |
|               | 滞納繰越分 | 21,042    | 28,050    | 15,802     | 4,283      | 7,981  | 75.1  | 56.3 |
|               | 計     | 1,598,077 | 1,650,105 | 1,617,345  | 4,301      | 29,977 | 101.2 | 98.0 |
| 令和<br>3<br>年度 | 現年度分  | 1,606,373 | 1,459,204 | 1,443,112  | -          | 17,442 | 89.8  | 98.9 |
|               | 滞納繰越分 | 21,183    | 29,879    | 17,728     | 1,284      | 10,923 | 83.7  | 59.3 |
|               | 計     | 1,627,556 | 1,489,084 | 1,460,841  | 1,284      | 28,365 | 89.8  | 98.1 |
| 比<br>較        | 増減額   | △29,479   | 161,021   | 156,503    | 3,016      | 1,611  |       |      |
|               | 増減率   | △1.8      | 10.8      | 10.7       | 234.8      | 5.7    |       |      |

※収入済額には、還付未済額(令和4年度=151万円、令和3年度=140万円)が含まれる。

#### ウ 歳 出

本年度の歳出決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分    | 予算現額      | 支出済額      | 翌年度繰越額  | 不用額     | 執行率      |
|--------|-----------|-----------|---------|---------|----------|
| 令和4年度  | 3,704,777 | 3,692,273 | -       | 12,503  | 99.7     |
| 令和3年度  | 3,705,230 | 3,501,074 | -       | 204,155 | 94.5     |
| 比<br>較 | 増減額       | △453      | 191,198 | -       | △191,651 |
|        | 増減率       | 0.0       | 5.5     | -       | △93.9    |

予算現額37億477万円に対し、支出済額は36億9,227万円で、執行率は99.7%となっている。

支出済額36億9,227万円の内訳は、次のとおりである。

後期高齢者医療広域連合納付金

36億3,498万円

総務費 5,130万円

諸支出金 597万円

支出済額を前年度と比べると、1億9,119万円(5.5%)増加している。  
増減の主なものは、次のとおりである。

後期高齢者医療広域連合納付金 1億7,903万円

総務費 1,234万円

諸支出金 △17万円

不用額1,250万円の内訳は、次のとおりである。

総務費 487万円

諸支出金 439万円

後期高齢者医療広域連合納付金 323万円

## (6) 病院事業債管理特別会計

### ア 概況

本年度の決算額は、歳入2億7,208万円、歳出2億7,208万円で歳入歳出差引額である形式収支額は0円である。

病院事業債管理特別会計における最近3か年の決算収支状況は次のとおりである。

(単位：千円)

| 区 分          | 令和4年度   | 令和3年度   | 令和2年度   |
|--------------|---------|---------|---------|
| 予 算 現 額      | 272,089 | 216,700 | 327,854 |
| 歳 入 決 算 額    | 272,088 | 216,698 | 327,852 |
| 歳 出 決 算 額    | 272,088 | 216,698 | 327,852 |
| 形 式 収 支 額    | 0       | 0       | 0       |
| 翌年度へ繰り越すべき財源 | -       | -       | -       |
| 実 質 収 支 額    | 0       | 0       | 0       |
| 単 年 度 収 支 額  | 0       | 0       | 0       |

### イ 歳入

本年度の歳入決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分   | 予算現額<br>(A) | 調定額     | 収入済額<br>(B) | 不 納<br>欠損額 | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の比較<br>(B)-(A) | 収入率   |       |
|-------|-------------|---------|-------------|------------|------------|----------------------------------|-------|-------|
|       |             |         |             |            |            |                                  | 対予算   | 対調定   |
| 令和4年度 | 272,089     | 272,088 | 272,088     | -          | -          | 0                                | 100.0 | 100.0 |
| 令和3年度 | 216,700     | 216,698 | 216,698     | -          | -          | Δ1                               | 100.0 | 100.0 |
| 比 較   | 増減額         | 55,389  | 55,389      | -          | -          |                                  |       |       |
|       | 増減率         | 25.6    | 25.6        | -          | -          |                                  |       |       |

予算現額 2 億 7,208 万円に対し、収入済額は 2 億 7,208 万円で、収入率は 100.0%となっている。

収入済額 2 億 7,208 万円は、すべて諸収入（病院事業債貸付金元利収入）である。

収入済額を前年度と比べると、5,538 万円（25.6%）増加している。

調定額 2 億 7,208 万円に対し、収入済額は 2 億 7,208 万円で、調定額に対する収入率は 100.0%となっている。

## ウ 歳 出

本年度の歳出決算状況は、次のとおりである。

（単位：千円、%）

| 区 分     | 予算現額    | 支出済額    | 翌年度繰越額 | 不用額 | 執行率   |
|---------|---------|---------|--------|-----|-------|
| 令和 4 年度 | 272,089 | 272,088 | -      | 0   | 100.0 |
| 令和 3 年度 | 216,700 | 216,698 | -      | 1   | 100.0 |
| 比 較     | 増減額     | 55,389  | -      | 0   |       |
|         | 増減率     | 25.6    | -      | 0.0 |       |

予算現額 2 億 7,208 万円に対し、支出済額は 2 億 7,208 万円で、執行率は 100.0%となっている。

支出済額 2 億 7,208 万円は、すべて公債費（病院事業債元金償還等）である。

支出済額を前年度と比べると、5,538 万円（25.6%）増加している。

## (7) 母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計

### ア 概 況

本年度の決算額は、歳入 1 億 1,786 万円、歳出 6,541 万円で歳入歳出差引額である形式収支額は 5,245 万円である。実質収支額は 5,245 万円で、前年度実質収支額 4,015 万円を差し引いた単年度収支額では、1,229 万円の黒字となっている。

母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計における最近 3 か年の決算収支状況は次のとおりである。

（単位：千円）

| 区 分          | 令和 4 年度 | 令和 3 年度 | 令和 2 年度 |
|--------------|---------|---------|---------|
| 予 算 現 額      | 107,124 | 102,825 | 127,120 |
| 歳 入 決 算 額    | 117,864 | 114,211 | 134,677 |
| 歳 出 決 算 額    | 65,411  | 74,056  | 68,295  |
| 形 式 収 支 額    | 52,453  | 40,155  | 66,381  |
| 翌年度へ繰り越すべき財源 | -       | -       | -       |
| 実 質 収 支 額    | 52,453  | 40,155  | 66,381  |
| 単 年 度 収 支 額  | 12,298  | Δ26,226 | Δ26,028 |

## イ 歳 入

本年度の歳入決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区分     | 予算現額<br>(A) | 調定額     | 収入済額<br>(B) | 不 納<br>欠損額 | 収 入<br>未済額 | 予算現額と<br>収入済額と<br>の 比 較<br>(B)-(A) | 収入率   |      |
|--------|-------------|---------|-------------|------------|------------|------------------------------------|-------|------|
|        |             |         |             |            |            |                                    | 対予算   | 対調定  |
| 令和4年度  | 107,124     | 157,321 | 117,864     | 0          | 39,456     | 10,740                             | 110.0 | 74.9 |
| 令和3年度  | 102,825     | 154,950 | 114,211     | 0          | 40,738     | 11,386                             | 111.1 | 73.7 |
| 比<br>較 | 増減額         | 4,299   | 2,370       | 3,653      | 0          | △1,282                             |       |      |
|        | 増減率         | 4.2     | 1.5         | 3.2        | 0.0        | △3.1                               |       |      |

予算現額1億712万円に対し、収入済額は1億1,786万円で、収入率は110.0%となっている。収入済額1億1,786万円の内訳は、次のとおりである。

|     |         |
|-----|---------|
| 諸収入 | 4,606万円 |
| 繰越金 | 4,015万円 |
| 市債  | 2,000万円 |

予算現額に対し、収入済額は、1,074万円上回っている。

増の内訳は、次のとおりである。

|     |         |
|-----|---------|
| 諸収入 | 1,074万円 |
|-----|---------|

調定額1億5,732万円に対し、収入済額は1億1,786万円で、調定額に対する収入率は74.9%となっている。

収入済額を前年度と比べると、365万円(3.2%)増加している。

増減の内訳は、次のとおりである。

|     |          |
|-----|----------|
| 市債  | 2,000万円  |
| 繰入金 | 959万円    |
| 繰越金 | △2,622万円 |

収入未済額3,945万円は、すべて諸収入である。

## ウ 歳 出

本年度の歳出決算状況は、次のとおりである。

(単位：千円、%)

| 区 分    | 予算現額    | 支出済額   | 翌年度繰越額 | 不用額    | 執行率    |
|--------|---------|--------|--------|--------|--------|
| 令和4年度  | 107,124 | 65,411 | -      | 41,712 | 61.1   |
| 令和3年度  | 102,825 | 74,056 | -      | 28,768 | 72.0   |
| 比<br>較 | 増減額     | 4,299  | △8,645 | -      | 12,944 |
|        | 増減率     | 4.2    | △11.7  | -      | 45.0   |

予算現額 1 億 712 万円に対し、支出済額は 6,541 万円で、執行率は 61.1%となっている。

支出済額 6,541 万円の内訳は、次のとおりである。

|      |         |
|------|---------|
| 民生費  | 6,385万円 |
| 諸支出金 | 155万円   |

支出済額を前年度と比べると、864 万円（11.7%）減少している。

増減の内訳は、次のとおりである。

|      |        |
|------|--------|
| 諸支出金 | 25万円   |
| 民生費  | △889万円 |

不用額 4,171 万円の内訳は、次のとおりである。

|     |         |
|-----|---------|
| 民生費 | 4,171万円 |
|-----|---------|

## 4 財産に関する調書

### (1) 公有財産

#### ア 土地及び建物

本年度末における土地の面積は 3,134,089.99 m<sup>2</sup>（行政財産 2,812,856.29 m<sup>2</sup>、普通財産 321,233.70 m<sup>2</sup>）で、前年度末現在高 3,122,526.78 m<sup>2</sup>に比べ 11,563.21 m<sup>2</sup>増加している。これは、主に、行政財産では、新真和志複合施設建設事業用地（8,679.56 m<sup>2</sup>）、崇元寺跡保存整備事業用地（2,529.00 m<sup>2</sup>）などの土地の購入により増加したものである。

本年度末現在における建物の面積は、延面積 1,164,949.41 m<sup>2</sup>で、前年度末現在高 1,166,131.99 m<sup>2</sup>に比べ 1,182.58 m<sup>2</sup>減少している。主に、行政財産で、第一牧志公設市場（4,981.31 m<sup>2</sup>）、小禄支所（1,611.03 m<sup>2</sup>）で増加したものの、小学校校舎建替えによる取壊しなどにより減少したものである。

#### イ 物 権

地上権の本年度末現在高は、562.05 m<sup>2</sup>である。これは防火水槽で前年度末現在高に比べ 97.12 m<sup>2</sup>増加している。

#### ウ 無体財産権

著作権の本年度末現在高は 341 件で、前年度末現在高に比べ 8 件増加している。これは那覇市HACC P普及講習会用の映像や日本復帰 50 周年記念企画展の図録などに係る著作権が 8 件増えたことによるものがある。

#### エ 有価証券

有価証券の本年度末現在高は 6 億 5,710 万円で、前年度末現在高と同じである。

#### オ 出資による権利

出資による権利の本年度末現在高は 71 億 6,755 万円で、前年度末現在高に比べ、3,465

万円減少している。これは、沖縄都市モノレール株式会社への出資額の減額によるものである。

## (2) 物 品

重要備品（取得価格が100万円以上）の本年度末現在高は1,467件で、前年度末現在高1,441件に比べ26件増加している。

増減の主なものは、次のとおりである。

|         |     |
|---------|-----|
| 厨房機械器具類 | 10件 |
| 電気機械器具類 | 6件  |
| 車両類     | △2件 |

## (3) 債 権

債権の本年度末現在高は147億9,953万円で、前年度末現在高133億8,000万円に比べ14億1,952万円増加している。

現在高の主なものは、次のとおりである。

|                     |            |
|---------------------|------------|
| 都市モノレール整備資金貸付金      | 66億4,581万円 |
| 病院事業債貸付金            | 49億3,049万円 |
| 個人市民税特別徴収分          | 18億8,237万円 |
| 母子父子寡婦福祉資金貸付金       | 6億201万円    |
| 旧仮庁舎跡地（204街区）駐車場貸付料 | 2億7,511万円  |
| 那覇市地域総合整備資金貸付金      | 2億4,234万円  |

## (4) 基 金

基金の本年度末現在高は257億8,969万円で、前年度末現在高245億5,078万円に比べ12億3,891万円増加している。

増減の主なものは、次のとおりである。

|               |            |
|---------------|------------|
| 那覇市減債基金       | 23億569万円   |
| 那覇市介護給付費等準備基金 | 4億3,040万円  |
| 那覇市ふるさとづくり基金  | 1億8,811万円  |
| 那覇市新市民会館建設基金  | △8億6,383万円 |
| 那覇市施設整備基金     | △6億8,736万円 |



## 5 基金の貸付運用状況

### (1) 国民健康保険高額療養資金貸付基金

当基金は、国民健康保険高額療養資金貸付を行うため、昭和54年4月、原資金1,100万円をもって設置されたものである。

決算年度末現在高は、3,000万円である。

令和3年度の運用状況は、貸付金1,824万円に対し、償還金1,824万円となっている。

#### 運 用 状 況

(単位：千円)

| 区 分   | 前年度末現在高 | 決算年度中増減高 |        | 決算年度末現在高 |
|-------|---------|----------|--------|----------|
|       |         | 増        | 減      |          |
| 現 金   | 30,000  | 0        | 0      | 30,000   |
| 貸 付 金 | 0       | 18,240   | 18,240 | 0        |
| 債 権   | -       | -        | -      | -        |
| 計     | 30,000  | 18,240   | 18,240 | 30,000   |

### (2) 介護保険高額介護サービス資金貸付基金

当基金は、介護保険高額介護サービス資金貸付を行うため、平成12年4月、原資金2,000万円をもって設置されたものである。

決算年度末現在高は、2,000万円である。

令和4年度中の運用状況は、貸付金、償還金ともになかった。

#### 運 用 状 況

(単位：千円)

| 区 分   | 前年度末現在高 | 決算年度中増減高 |   | 決算年度末現在高 |
|-------|---------|----------|---|----------|
|       |         | 増        | 減 |          |
| 現 金   | 20,000  | 0        | 0 | 20,000   |
| 貸 付 金 | 0       | 0        | 0 | 0        |
| 債 権   | -       | -        | - | -        |
| 計     | 20,000  | 0        | 0 | 20,000   |

## 6 審査意見

### (1) 総合意見

審査に付された各会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書及び各基金の運用状況を示す書類は、法令に準拠して作成されており、計数に誤りはないものと認めた。

予算の執行状況については、おおむね適正になされているものと認めた。

### (決算の状況)

令和4年度一般会計の決算における実質収支は、75億2,171万円の黒字で、前年度に比べ10億4,754万円増となっている。

歳入は、1,879億9,558万円で前年度に比べ45億1,169万円増となっている。これは主に、固定資産税の増により市税が32億7,274万円増、繰入金が37億3,520万円増、繰越金が24億8,413万円増、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の増により国庫支出金が22億6,084万円増となったことによるものである。一方、臨時財政対策債の減により市債が54億530万円減となったほか、県支出金が9億6,084万円減、地方交付税が8億9,290万円減、地方特例交付金が7億1,970万円減となっている。

歳出は、1,795億2,822万円で前年度に比べ73億9,887万円増となっている。これは主に、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業の増により民生費が62億8,362万円増、地域居住機能再生推進事業の増により土木費が43億252万円増、教育費が7億5,836万円増となったことによるものである。一方、新文化芸術発信拠点施設整備事業の皆減により総務費が27億2,978万円減となったほか、衛生費が7億1,281万円減、公債費が5億4,657万円減となっている。

また、歳入のうち翌年度へ繰り越すべき財源は9億4,563万円で、前年度に比べ39億3,472万円減となっている。

土地区画整理事業等、7つの特別会計の実質収支は、11億3,624万円の黒字で、前年度に比べ黒字額が8,842万円減となっている。これは主に、国民健康保険事業特別会計が3,085万円増となったものの、介護保険事業特別会計が1億3,576万円減となったことによるものである。結果として、一般会計及び特別会計を合わせた実質収支は、前年度に比べ9億5,912万円増の86億5,796万円の黒字となっている。

### (財政指標等)

普通会計における財政指標では、財政構造の弾力性を示す経常収支比率は90.4%で、前年度に比べ5.8ポイント増加している。これは主に、公債費で2.3ポイント増、物件費で1.3ポイント増、扶助費で0.9ポイント増、人件費で0.8ポイント増、繰出金で0.5ポイント増となったことによるものである。

実質公債費比率（令和2年度～令和4年度の3年間の平均）は8.6%で、前年度に比べ0.1ポイント増加している。これは主に、令和4年度決算において、前年度に比べ標準財政規模が9億2,660万円減となったこと及び元利償還金が13億3,574万円増となったこと

とによるものである。

令和4年度末市債残高は1,327億1,257万円で、前年度に比べ39億5,960万円減となっており、そのうち臨時財政対策債の残高は534億93万円で、前年度に比べ29億8,640万円減となっている。

### (繰越事業)

令和4年度から翌年度へ繰り越す事業の総額は、一般会計及び特別会計で60億9,908万円となっており、前年度に比べ115億6,387万円減となっている。これは、一般会計が115億6,387万円減となったことによるものである。

### (むすび)

自主財源の根幹である市税の収納率は、令和4年度決算では98.5%と前年度に比べ0.1ポイントの上昇となっている。早期回収に努め高い収納率が維持されていることを評価したい。税目別では、ホテル等の大型建築物の増加などにより固定資産税が20億8,107万円の増収となったほか、県内の景気が順調な回復による課税所得額の増などにより市民税が6億7,757万円の増収、加熱式たばこの売渡本数の増などにより市たばこ税が4億4,543万円の増収となっている。引き続き収納率の向上の取組を維持、充実されたい。

令和4年度も新型コロナウイルス感染症による感染拡大が続き、多くの事業に影響を及ぼした。今後も引き続き新型コロナウイルス感染症及び物価高騰等について対策を講じる必要があることや、さらに、市立病院の建替えなど老朽化した公共施設の更新、行政デジタル化の推進などの経費の増加が予想される。これらの財源確保のためにも、歳入の確保及び歳出の抑制に努めるとともに、組織力の向上を図り、持続可能な行財政運営に取り組まれない。

## (2) 個別意見

### ア 国庫補助金に係る事務手続きについて（健康増進課）

医療施設運営費等補助金は、口腔保健支援センターの設置推進及び歯科疾患予防・食育推進等口腔機能維持向上にかかる費用の上限額の1/2を国が補助するものであり、令和4年度に新規事業の実施に伴い当該補助金を特定財源として活用する予定であった。

しかしながら、令和4年5月に当該補助金交付要綱に定める交付申請に必要な事業計画書等は国へ提出しているものの、その後、当該補助金の交付申請に関する国の通知等が確認できなかったことや、また申請期限について把握していたにも関わらず国へ確認しなかったことにより交付申請を行う機会を逸し、予算に計上している508万1千円全額が特定財源として確保することができない結果となった。

当該事業に必要な財源の確保のために、交付申請など国の補助金に係る事務については、特に新規の事業では国との綿密な調整や適切な進捗管理など、より慎

重に事務手続きを行い再発防止に努められたい。

イ 国庫及び県補助金の申請に係る事前調整について（こども政策課）

識名小区児童クラブ活動拠点整備事業については、令和元年度から活用していた沖縄県が実施する沖縄振興特別推進交付金の令和4年度継続が不透明なため、沖縄県との事前調整により、活用の可能性があると認識していた子ども・子育て支援整備交付金（補助率：国 2/3、県 1/6）を当初予算に計上していた。しかしながら、交付決定前の契約締結事業となり交付対象外事業となったことから、国庫 3,270 万 8 千円及び県補助金 817 万 7 千円を皆減する財源更正を行っている。

また、若狭児童館耐震改修工事については、新たな沖縄振興特別推進交付金などの活用可能財源を検討し、沖縄県との事前調整により活用できるとの認識のもと、次世代育成支援対策施設整備交付金（補助率：国 1/3、県 1/3）を当初予算に計上していた。しかしながら、県は同交付金の令和4年度当初予算の要求を行っておらず、義務的補助ではないとして補正予算計上の予定はないと言明されたことから、県補助金 906 万 4 千円を皆減する財源更正を行っている。

新たな沖縄県振興計画策定と重なる時期で沖縄県においても不確定要素が多く、考慮すべき点はあるものの、必要な財源の確保のため、補助金申請に係る事前調整については、国や県と慎重な確認や綿密な調整などの事務手続きに努められるとともに、沖縄県振興計画等の上位計画の計画期間を見据えた堅実な事業計画の策定に留意されたい。

ウ 那覇市介護保険高額介護サービス資金貸付基金について（ちゃーがんじゅう課）

当基金は、高額介護サービス費の支給対象者で、介護給付を受けた場合の介護給付に係る利用料の支払いが自己の資金のみでは困難である者に対し、高額介護サービス費の資金の貸付けを行う事業の円滑かつ効率的な執行を図るため、平成12年度に設置されたものである。

当基金の原資金は2,000万円であり、令和4年度の運用状況は、貸付金0円、回収金0円で、基金の回転率は0回である。また、利用者については、平成30年度、令和元年度、令和2年度は1人、令和3年度、令和4年度は0人である。

基金の状況は、決算年度末現在高2,000万円のうち、100万円を普通預金とし、1,900万円を大口定期預金としていた。

令和4年度においては貸付金の利用実績もないことから、当基金については廃止も含め検討し、事業財源の適切な確保に努められたい。